

(1) 松川町総合計画の基本的方向性

総合計画とは

安心して住み続けられるまち、魅力あるまちにしていくための、松川町全般にわたる政策や方針を定める計画（そのまちのアイデンティティのようなもの）。すべての町の計画のもとになる。

次期計画の位置づけ

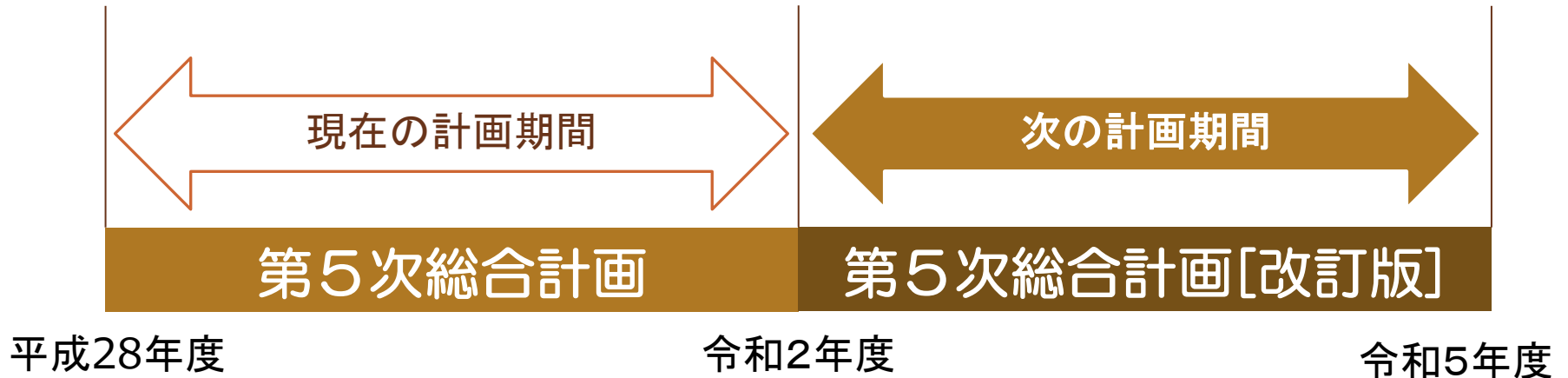
▼現計画である第5次総合計画の[改訂版]として位置付ける。

（理由）

- 総合計画は、中長期的ビジョン計画という性質を持っていること
- 第5次総合計画の基本構想は、松川町の20年後、30年後の松川町の将来像を、地域づくり会議（全9回）で住民の皆さんと時間をかけてきたものあり、次期計画でも大事にしていきたいこと

計画の期間

令和2（2020）年4月1日～ 令和6（2024）年3月31日（4年間）

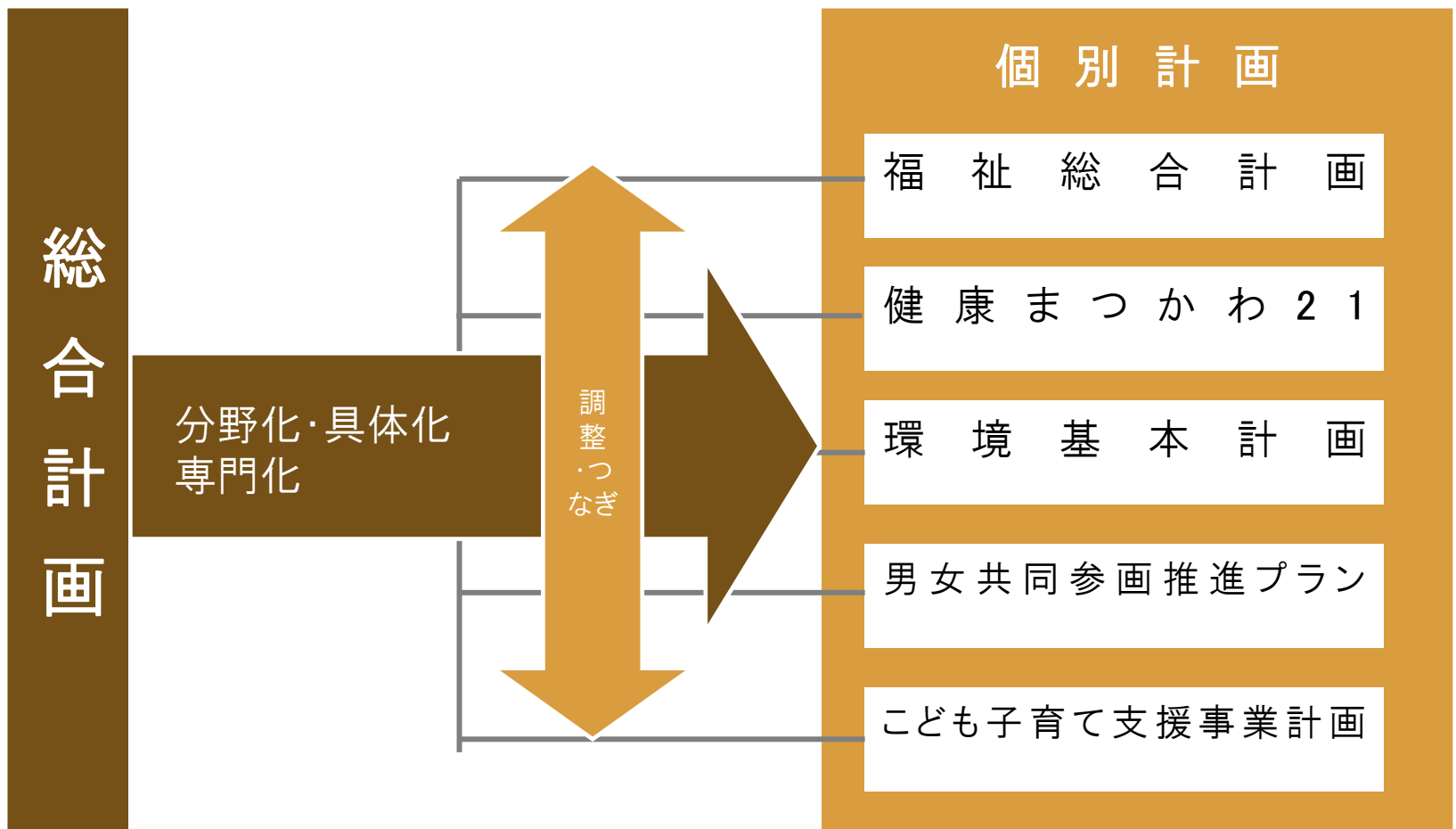


計画策定に向けた基本的な考え方

- 1) 「持続可能な地域づくり」を策定の大きなテーマとして設定する
- 2) 基本構想の実現にむけ、基本計画で町としての重点課題、基本方針を明確化する。
- 3) 松川町の特徴（強み）や課題を共有する。
- 4) 若者（中学生、高校生、主査以下職員）の意見を積極的に聴取する。

総合計画の役割

- ①最高計画規範性を持つ。（最上位計画）
- ②個別計画を横断的につなぐ。（個別計画間の調整）
- ③人々や資源をつなぐ。（社会関係資本の創出）



◇次期計画の構成

第5次総合計画

第5次総合計画[改訂版]

①基本構想

①基本構想

②基本計画

②基本計画

③実施計画

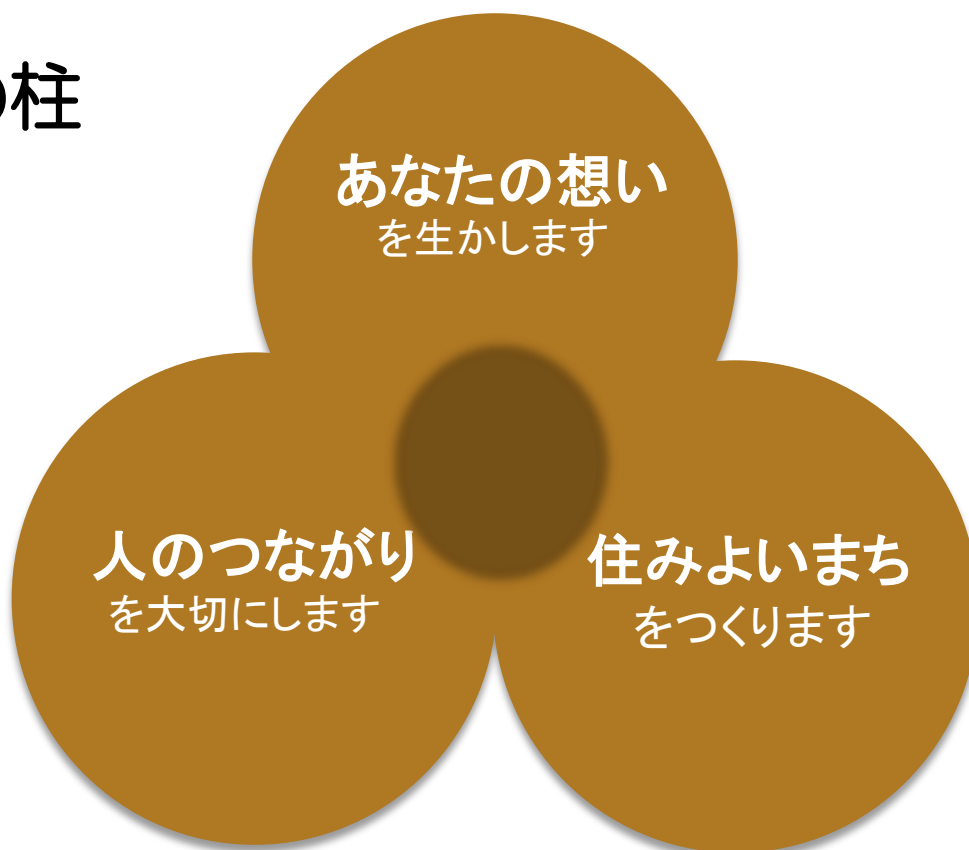
①基本構想	長期的視点	松川町のまちづくりの将来像
②基本計画	中期的視点	基本構想を実現するために必要となる施策と指標 ☞基本指標、計画推進の方針等
③実施計画	短期的視点	基本計画を実現するために必要な具体的な施策や事業

①基本構想～松川町の将来像～ の方向性

「いっしょに育てよう 一人ひとりが輝く

笑顔あふれるまち まつかわ」

◇3つの柱



➡ この基本構想（将来像と3つの柱）を、次の計画でも大事にしていく

②基本計画の方向性（今回一番力を入れて考える部分）

- ▶ 具体的な取組み（③実施計画）を据えていくための土台となる考え方や方向性を、[改訂版]では基本計画として位置付ける。
- ▶ 町の基本的施策や重点的取組みの観点から、第5次総合計画の「基本方針」や「施策大綱」の整理、見直しを行い、政策の指標となる目標値の設定を行う。

☞ 基本施策、重点事業の設定方法

- ①第5次計画の評価から（改善・拡充項目等）
- ②分野をまたがって総合的・横断的に取り組んでいく課題や目標
- ③各課係で特に力を入れていく事項
- ④地域づくり会議やアンケート結果等による町民の意見
- ⑤個別計画の中での重要事項

③実施計画の方向性

- ▶ 基本計画をもとに、具体的な施策や事業を位置付ける。
網羅的な計画ではなく、基本計画に基づく重点的計画を想定。
- ☞ 基本施策、重点事業に紐づく実施計画のみを総合計画で記載

◇計画策定のための4つの組織

総合基本計画審議会

- 位置づけ
諮問機関
- 役割
必要な調査と審議
(計画骨子の検討・審議等)

地域づくり会議(住民会議)

- 位置づけ
住民の皆さん(24名)による
提案・意見
- 役割
まちづくりの将来像やそのために
必要な施策等についての自由な意
見交換や提案

庁内組織

策定委員会(係長以上)

- 位置づけ
計画策定の主体
- 役割
計画原案の作成
審議会や地域づくり会議での意見
の調整

若手職員会議(30歳以下)

- 位置づけ
30歳以下の職員(35名)に
よる地域学習
- 役割
まちづくりの将来像やそのために
必要な施策等についての自由な意
見交換や提案

The background of the slide is white and decorated with numerous realistic water droplets of various sizes. Some droplets are large and prominent, while others are small and scattered. They are rendered with soft shadows and highlights, giving them a three-dimensional appearance. The droplets are distributed across the page, with a higher concentration in the top-left and bottom-right corners.

(2) これまでの取組み経過

●会議関係

(1)地域づくり会議

①第1回（平成31年3月18日）

テーマ「松川町の現状を考える」

- ・松川町の人口減少の現状
- ・人口減少などを実感として感じる事
- ・これからの地域づくりで大切にしたい事

②第2回（令和元年7月3日）

テーマ「未来につなぐために、私たちができる事」

- ・第1回会議で話題になった内容や関心の高かった内容について、12のテーマを設定しグループごと話し合いを実施

③第3回（令和元年8月5日）

テーマ「人と人をつなぎ、地域がつながる」

- ・第2回会議で話し合った地域課題をふまえながら、その解決にむけて2つ以上の要素を組み合わせ、地域と住民の有機的なつながりを見つけるグループワークを実施 例)健康×体育×史跡（史跡めぐりウォーキング）

(2)策定委員会

①課長会議（随時 直近では6月21日に開催）

- ・今後の進め方の確認
- ・町民アンケートの結果の共有
- ・行政評価シートの確認

②各課ヒアリング（平成31年2月中に6回開催）

以下の3点について各課ごとのヒアリングを実施

- ・特に力を入れて取り組みたいこと
- ・人口減少に向けて取り組めること / 取り組まなければならないこと
- ・各課・係の視点からみた松川町の特徴や強み

③第5次総合計画の評価内容確認作業（令和元年6月～7月）

- ・第5次総合計画の評価内容の確認
- ・次期計画への方向性の整理

(3)若手職員会議（平成31年12月21日、1月31日の2回実施）

（コーディネーター東京大学大学院 新雄太特任助教）

①第1回（平成31年12月21日）

これからの地域づくりの視点 ←多様性、特徴を活かす等

②第2回（平成31年1月31日）

松川町の魅力について考える ←町民との交流型会議

随時

グループに分かれて松川町の魅力を探すフィールドワーク

③第3回（令和元年5月27日）

地域資源探しのフィールドワークの発表・共有

④第4回（令和元年7月11日）

地域の魅力をもとに、名刺（案）のデザインワークショップ

(4)個別計画担当者会議（10月30日に実施）

①第1回（平成30年10月30日）

- ・総合計画と個別計画の位置づけ
- ・スケジュールの調整

②第2回（令和元年5月27日）

- ・これまでの経過とこれからの進め方

●ヒアリング関係

- ・職員ヒアリング（平成30年度 若手職員を中心に9名）
- ・町民ヒアリング（平成30年度 4名）
- ・中学生ヒアリング（平成31年2月26日）

●町民アンケートの実施（別紙参照）

- ・第5次総合計画の施策項目別 満足度・重要度調査
- ・人口減少に関する意識調査

●職員研修関係

(1) 職員説明会（平成31年11月6日）

- ・次期計画の基本的な考え方、スケジュール等

(2) 職員向け事前学習会（平成31年11月30日）

- ・これからの地域づくりの視点

講師：高知大学客員教授、長野県参与 船木 成記氏
長野県教育委員会 文化財生涯学習課 木下 巨一氏

第5次松川町総合計画【改訂版】に関する町民アンケート 集計結果

1. ご自身について

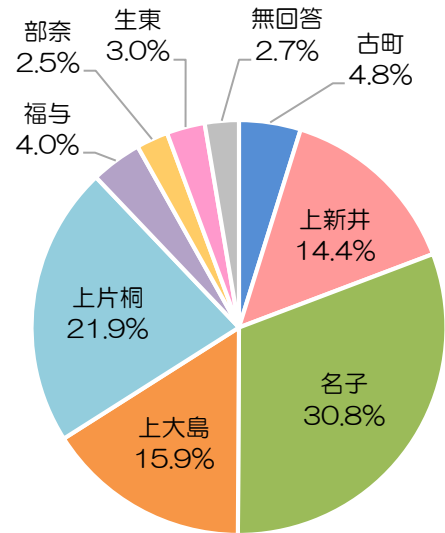
①～⑦の項目ごとに、該当する選択欄へ○を付けてください。

① お住まいの地区はどちらですか。

☆回答者の居住地は、『名子』(30.8%)が最も多く、次いで『上片桐』(21.9%)、『上大島』(15.9%)の順となっています。

(n=603件)

地 区	件数	割合(%)
古町	29	4.8%
上新井	87	14.4%
名子	186	30.8%
上大島	96	15.9%
上片桐	132	21.9%
福与	24	4.0%
部奈	15	2.5%
生東	18	3.0%
無回答	16	2.7%
合計	603	100.0%

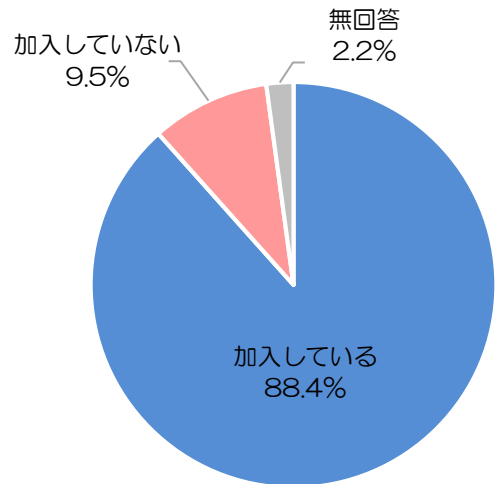


② 自治会に加入されていますか。

☆自治会には、全体の9割が『加入している』(88.4%)としています。

(n=603件)

自治会への加入	件数	割合(%)
加入している	533	88.4%
加入していない	57	9.5%
無回答	13	2.2%
合計	603	100.1%

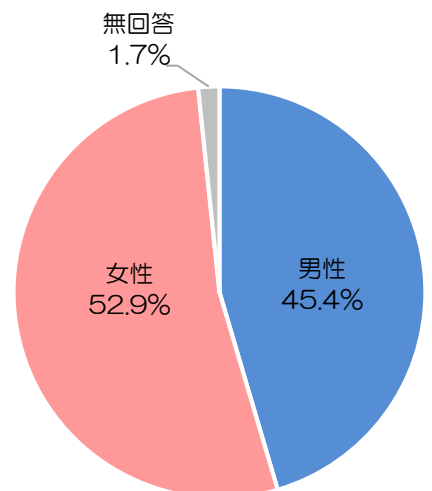


③ 性別を教えてください。

☆回答者の性別は、『男性』(45.4%)、『女性』(52.9%)と女性が多くなっています。

(n=603件)

性 別	件数	割合(%)
男性	274	45.4%
女性	319	52.9%
無回答	10	1.7%
合計	603	100.0%

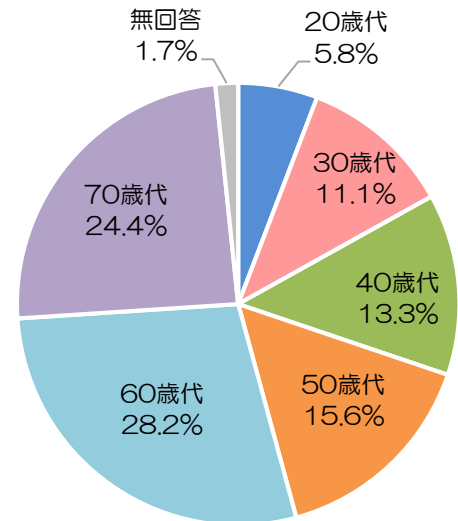


④ 年齢を教えてください。

☆回答者の年齢は、『60歳代』(28.2%)が最も多く、次いで『70歳代』(24.4%)、『50歳代』(15.6%)の順となっています。

(n=603件)

年 齢	件数	割合(%)
20歳代	35	5.8%
30歳代	67	11.1%
40歳代	80	13.3%
50歳代	94	15.6%
60歳代	170	28.2%
70歳代	147	24.4%
無回答	10	1.7%
合計	603	100.1%

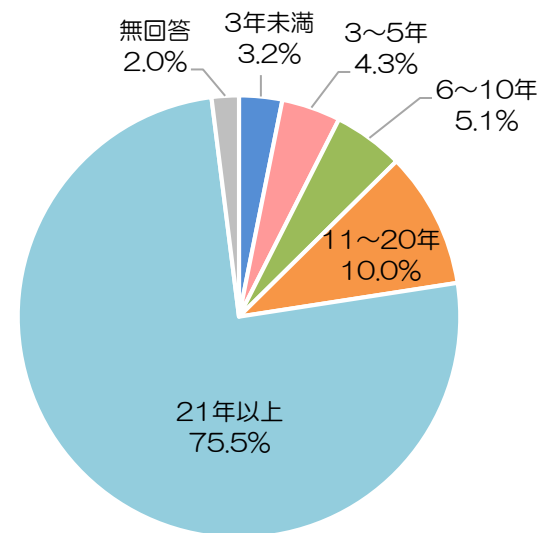


⑤ 松川町での居住年数を教えてください。

☆居住年数は、『21年以上』(75.5%)が最も多く、次いで『11～20年』(10.0%)、『6～10年』(5.1%)の順となっています。

(n=603件)

居住年数	件数	割合(%)
3年未満	19	3.2%
3～5年	26	4.3%
6～10年	31	5.1%
11～20年	60	10.0%
21年以上	455	75.5%
無回答	12	2.0%
合計	603	100.1%

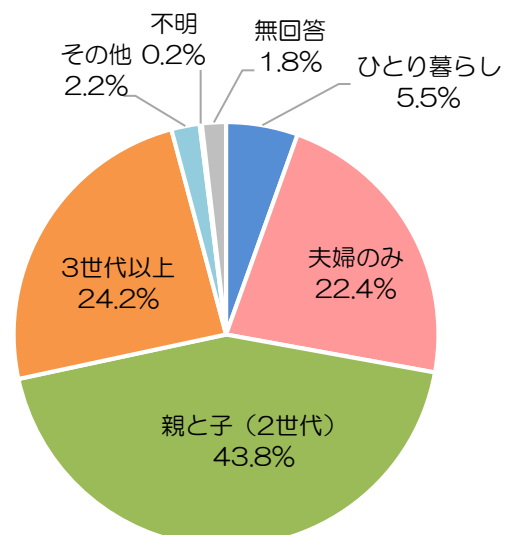


⑥ 家族構成を教えてください。

☆家族構成は、『親と子(2世代)』(43.8%)と最も多く、次いで『3世代以上』(24.2%)、『夫婦のみ』(22.4%)の順となっています。

(n=603件)

家族構成	件数	割合(%)
ひとり暮らし	33	5.5%
夫婦のみ	135	22.4%
親と子(2世代)	264	43.8%
3世代以上	146	24.2%
その他	13	2.2%
不明	1	0.2%
無回答	11	1.8%
合計	603	100.1%



- <その他の内容>
- ・夫婦+老夫婦4人
 - ・4世代
 - ・親と同居
 - ・義父+夫婦
 - ・義母と夫婦
 - ・夫婦、夫の親

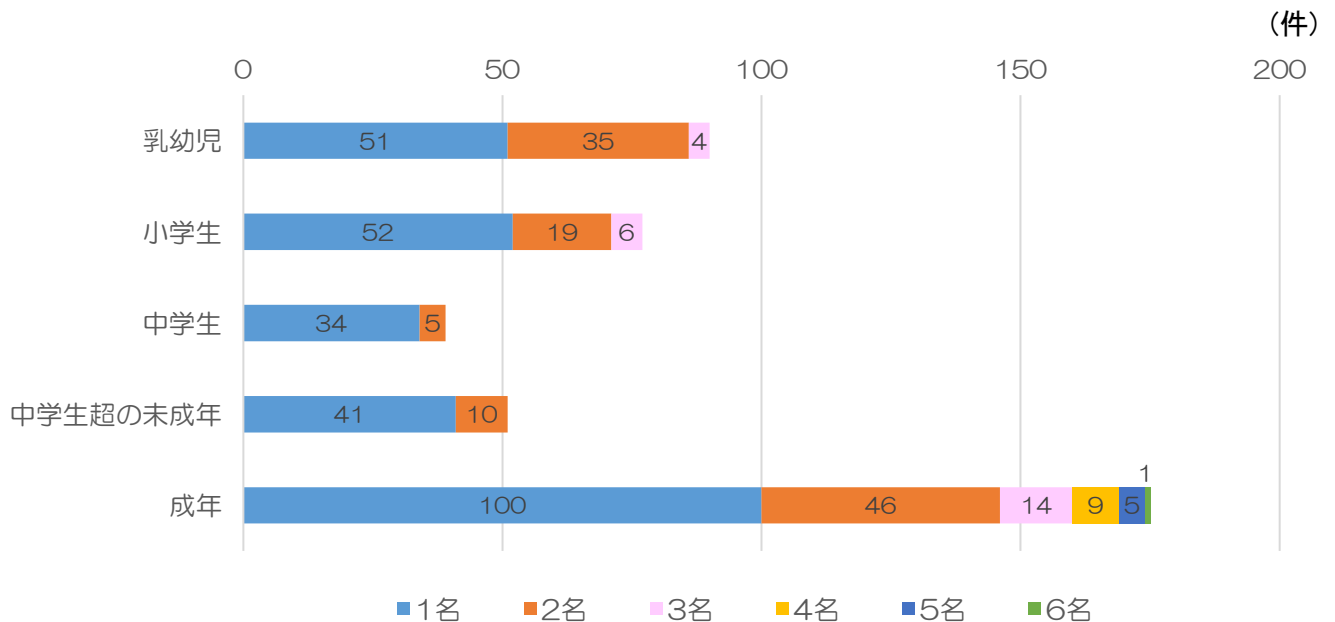
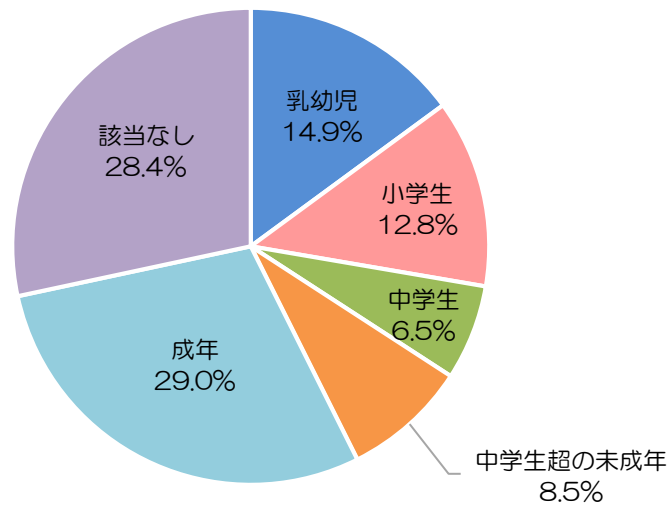
⑦ 同居のお子さんについて教えてください。

☆子どもの構成は、『成年』(29.0%)が最も多く、次いで『該当なし』(28.4%)、『乳幼児』(14.9%)の順となっています。

☆子どもの人数は、すべての区分で『1人』が最も多くなっています。

(n=603件)

子どもの構成	1名	2名	3名	4名	5名	6名	合計
乳幼児	51	35	4	0	0	0	90
小学生	52	19	6	0	0	0	77
中学生	34	5	0	0	0	0	39
中学生超の未成年	41	10	0	0	0	0	51
成年	100	46	14	9	5	1	175
該当なし							171



2. 松川町の住みやすさについて

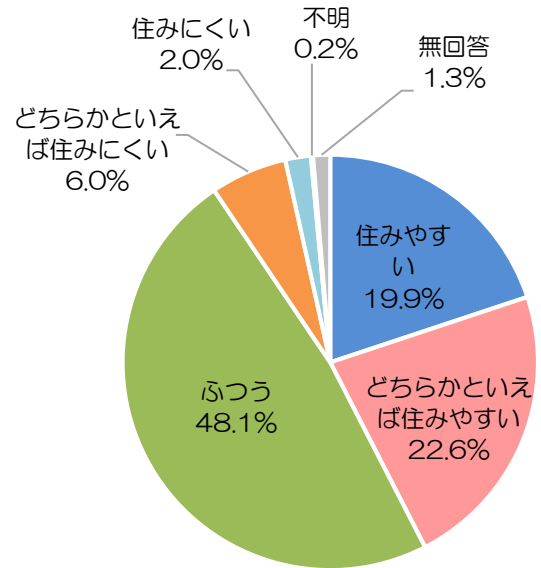
①～②の項目ごとに、該当する選択欄へ○を付けてください。

① あなたは、松川町を住みよい町だと思いますか。

☆『ふつう』(48.1%)が最も多く、次いで『どちらかといえば住みやすい』(22.6%)、『住みやすい』(19.9%)の順となっています。

(n=603件)

選択内容	件数	割合(%)
住みやすい	120	19.9%
どちらかといえば住みやすい	136	22.6%
ふつう	290	48.1%
どちらかといえば住みにくい	36	6.0%
住みにくい	12	2.0%
不明	1	0.2%
無回答	8	1.3%
合計	603	100.1%

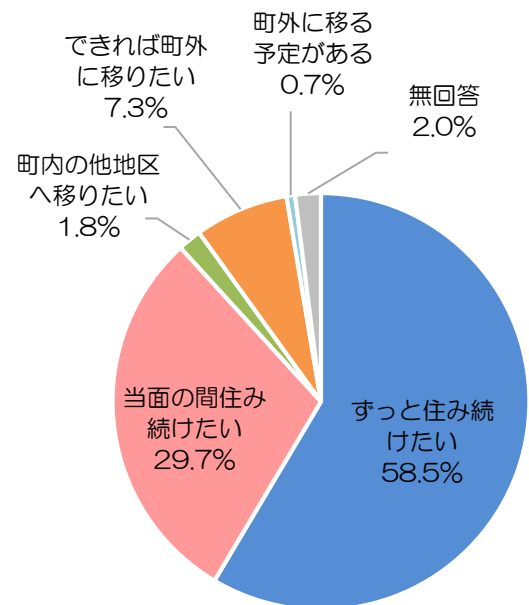


② 現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思いますか。

☆『ずっと住み続けたい』(58.5%)が最も多く、次いで『当面の間住み続けたい』(29.7%)、『できれば町外に移りたい』(7.3%)の順となっています。

(n=603件)

選択内容	件数	割合(%)
ずっと住み続けたい	353	58.5%
当面の間住み続けたい	179	29.7%
町内の他地区へ移りたい	11	1.8%
できれば町外に移りたい	44	7.3%
町外に移る予定がある	4	0.7%
無回答	12	2.0%
合計	603	100.0%



3. まちづくり活動について

- ① あなたのまちづくり活動への参加状況とまちづくり活動に対する意思について、それぞれあてはまるものに1つ〇を付けてください。

<参加状況について>

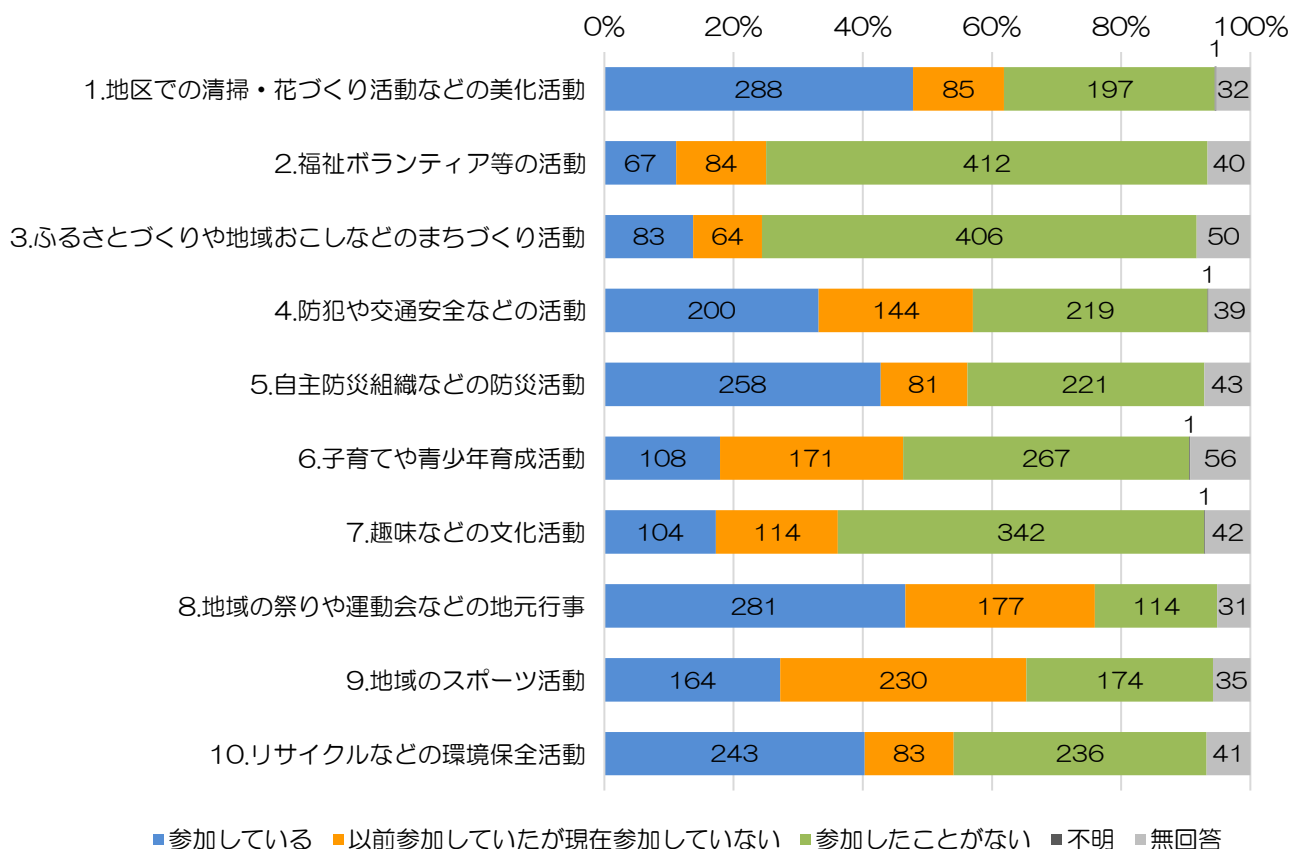
☆『参加している』が最も多い活動は、「1.地区での清掃・花づくり活動などの美化活動」(288件)とし、次いで「8.地域の祭りや運動会などの地元行事」(281件)、「5.自主防災組織などの防災活動」(258件)の順となっています。

☆『以前参加していたが現在参加していない』が最も多い活動は、「9.地域のスポーツ活動」(230件)とし、次いで「8.地域の祭りや運動会などの地元行事」(177件)、「6.子育てや青少年育成活動」(171件)の順となっています。

☆『参加したことがない』が最も多い活動は、「2.福祉ボランティア等の活動」(412件)とし、次いで「3.ふるさとづくりや地域おこしなどのまちづくり活動」(406件)、「7.趣味などの文化活動」(342件)の順となっています。

(n=603件)

活動の種類	参加している	以前参加していたが現在参加していない	参加したことがない	不明	無回答
1.地区での清掃・花づくり活動などの美化活動	288	85	197	1	32
2.福祉ボランティア等の活動	67	84	412	0	40
3.ふるさとづくりや地域おこしなどのまちづくり活動	83	64	406	0	50
4.防犯や交通安全などの活動	200	144	219	1	39
5.自主防災組織などの防災活動	258	81	221	0	43
6.子育てや青少年育成活動	108	171	267	1	56
7.趣味などの文化活動	104	114	342	1	42
8.地域の祭りや運動会などの地元行事	281	177	114	0	31
9.地域のスポーツ活動	164	230	174	0	35
10.リサイクルなどの環境保全活動	243	83	236	0	41



<活動に対する意見>

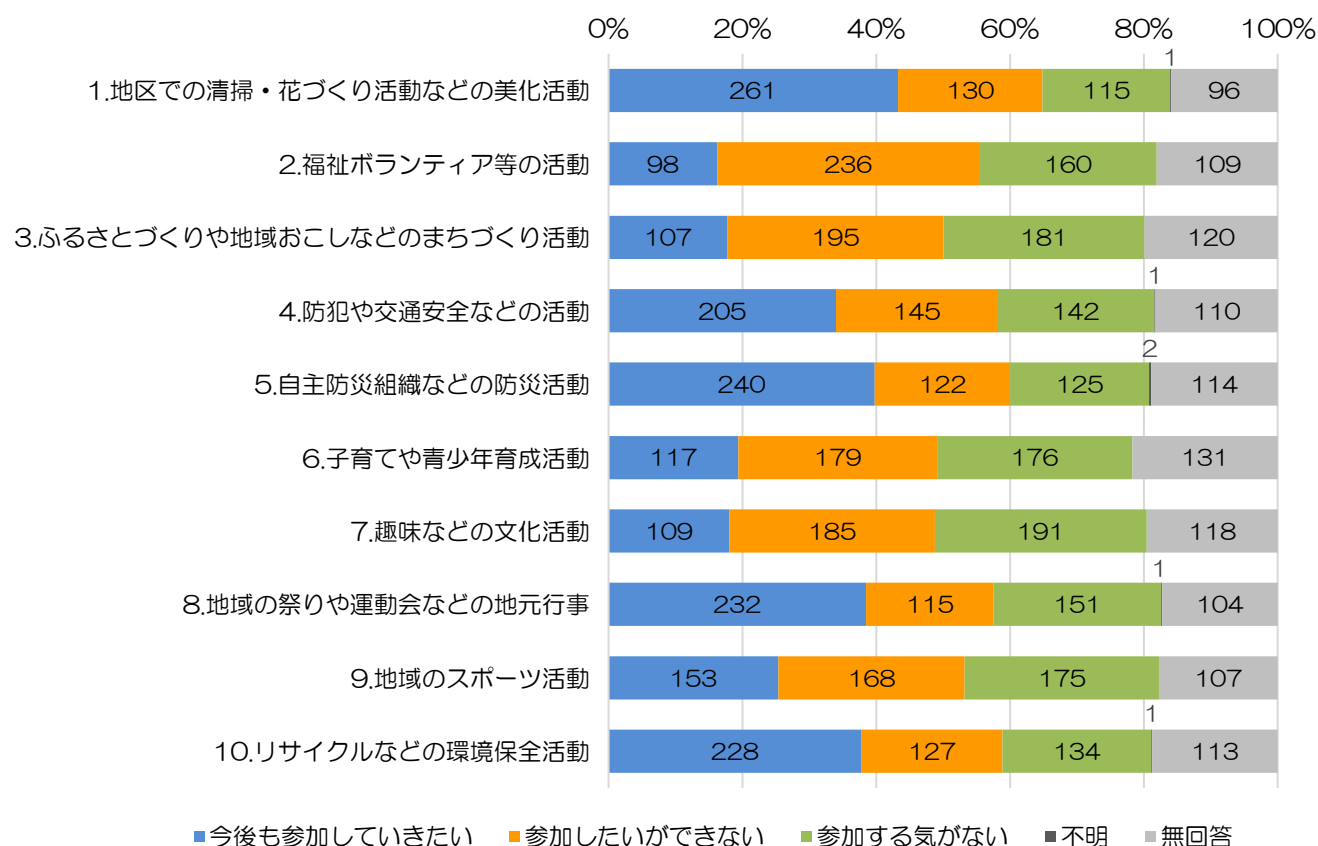
☆『今後も参加していきたい』が最も多い活動は、「1.地区での清掃・花づくり活動などの美化活動」(261件)とし、次いで「5.自主防災組織などの防災活動」(240件)、「8.地域の祭りや運動会などの地元行事」(232件)の順となっています。

☆『参加したいができない』が最も多い活動は、「2.福祉ボランティア等の活動」(236件)としており、次いで「3.ふるさとづくりや地域おこしなどのまちづくり活動」(195件)、「7.趣味などの文化活動」(185件)の順となっています。

☆『参加する気がない』が最も多い活動は、「7.趣味などの文化活動」(191件)としており、次いで「3.ふるさとづくりや地域おこしなどのまちづくり活動」(181件)、「6.子育てや青少年育成活動」(176件)の順となっています。

(n=603件)

活動の種類	今後も参加していきたい	参加したいができない	参加する気がない	不明	無回答
1.地区での清掃・花づくり活動などの美化活動	261	130	115	1	96
2.福祉ボランティア等の活動	98	236	160	0	109
3.ふるさとづくりや地域おこしなどのまちづくり活動	107	195	181	0	120
4.防犯や交通安全などの活動	205	145	142	1	110
5.自主防災組織などの防災活動	240	122	125	2	114
6.子育てや青少年育成活動	117	179	176	0	131
7.趣味などの文化活動	109	185	191	0	118
8.地域の祭りや運動会などの地元行事	232	115	151	1	104
9.地域のスポーツ活動	153	168	175	0	107
10.リサイクルなどの環境保全活動	228	127	134	1	113



<その他の活動>

- ・サロン
- ・自治会の活動
- ・自分にできることをしている

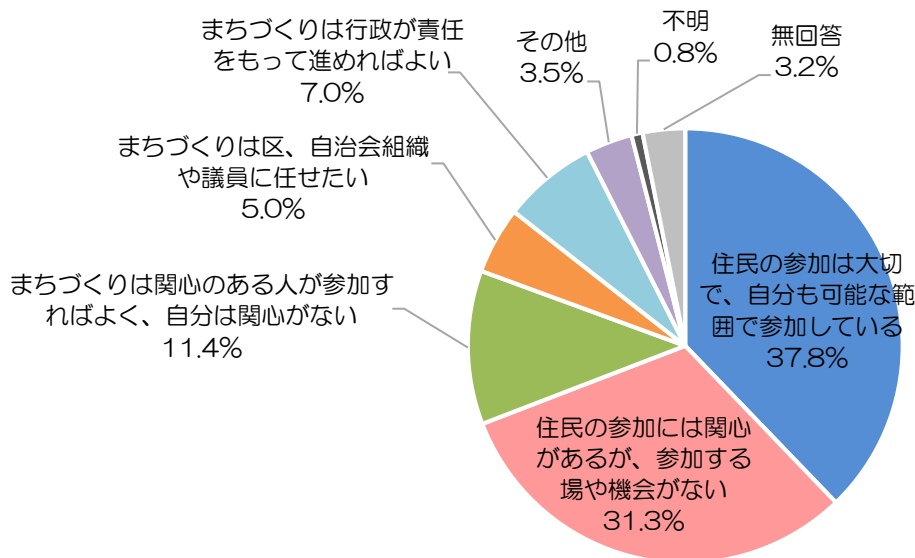
- ・消防団
- ・文化活動・句会
- ・順番が回ってきたからしました

② まちづくり活動への住民参加についてどう思われますか。あてはまるものに1つ〇を付けてください。

☆住民参加については、『住民の参加は大切で、自分も可能な範囲で参加している』(37.8%)が最も多く、次いで『住民の参加には関心があるが、参加する場や機会がない』(31.3%)、『まちづくりは関心のある人が参加すればよく、自分は関心がない』(11.4%)の順となっています。

(n=603件)

選択内容	件数	割合(%)
住民の参加は大切で、自分も可能な範囲で参加している	228	37.8%
住民の参加には関心があるが、参加する場や機会がない	189	31.3%
まちづくりは関心のある人が参加すればよく、自分は関心がない	69	11.4%
まちづくりは区、自治会組織や議員に任せたい	30	5.0%
まちづくりは行政が責任をもって進めればよい	42	7.0%
その他	21	3.5%
不明	5	0.8%
無回答	19	3.2%
合計	603	100.0%



〈その他の内容〉

- ・住民の参加は大切。出来れば自分も参加したい。
- ・住民の参加は大切で、自分も可能な範囲で参加しているしてみたい。
- ・よくわからない(2件)
- ・具体的にどのような活動ですか？
- ・まちづくり活動とは？
- ・まちづくりという言葉の意味が良くわからない。
- ・高齢だと無理
- ・年をとると、できる範囲が限られてしまい、チャンスをのがす方が多い。
- ・活動は良いことは当然ですが年をとり病気をしたりすると気力がなくなりました。
- ・関心はあるが、高齢な為出来ない。
- ・関心はあるが、参加する事、出来ない。
- ・関心はありますが、時間が捻出できない状況です。
- ・参加する時間が取れない。
- ・自分でできる範囲で協力 積極的な参加は考えていない。
- ・地域活動は親が参加しているので、親とともに参加はしていない。
- ・行政が考えるのではなく、考える場を地域に広げてからが始まりだと思う。
- ・まちづくりに対しての危機感がなく役員行事になっている。
- ・こちらにきて10年位になりますが、自治会は若い人達に任せてます。
- ・ハーフマラソンなど町の事業のボランティアを自治会に押しつけるのはおかしい。誰のために何のためにやっているのか？継続するなら町の職員と有志で行うべき。消防などはボランティアではなく、きちんとした対価を支払うべき。立地条件を生かした人口の増大。特に若者世代の獲得の施策が不十分。都市計画による住宅地(遊休農地)造成のために、道づくりを考えなおすべき。リニアによってマイナスの経済効果が見込まれるのに、まじめな対策をしていない。以上を町が呼びかければ、協力者は沢山来て来ると思いますし、今の状態で、何を手伝えればいいのか？みんな町が楽しただけだと思っています。
- ・同じ部落の中に手クセの悪い人が三家族あります。一家族で6人いる家があり、すごく不安で気持ちが悪い。そのために防犯カメラをつけました。近所の方が注意するように知らせて下さり、助かっています。

4. 第5次基本計画の施策の満足度・重要性について

現在の5次総合計画では、まちづくりの将来像と将来像を実現するための3つの柱(あなたの想いを生かします/人のつながりを大切にします/住みよいまちをつくりまします)のもと、地域振興を図っています。下記の基本政策について、「満足度=現状に満足しているかどうか」と「重要度=今後の重要性についてどう考えるか」について、あてはまるものに1つ〇を付けてください。

第1章 地域の絆と力を育み安心・安全なまちをつくる

<満足度>

☆満足度は、すべての内容で『ふつう』が最も多くなっています。

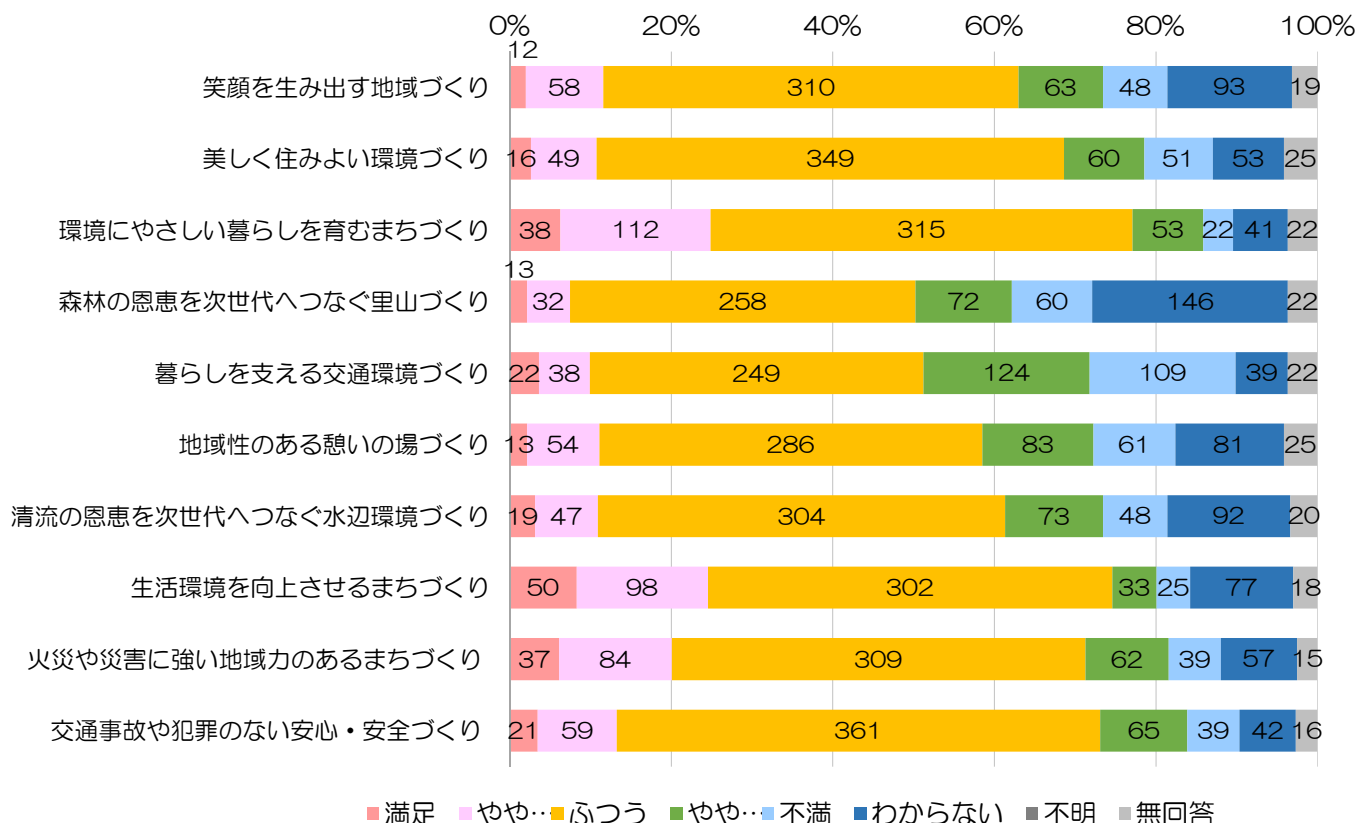
☆『満足』が最も多いのは、「生活環境を向上させるまちづくり」(50件)とし、次いで「環境にやさしい暮らしを育むまちづくり」(38件)、「火災や災害に強い地域力のあるまちづくり」(37件)の順となっています。

☆『不満』が最も多いのは、「暮らしを支える交通環境づくり」(109件)とし、次いで「地域性のある憩いの場づくり」(61件)、「森林の恩恵を次世代へつなぐ里山づくり」(60件)の順となっています。

☆『わからない』が最も多いのは、「森林の恩恵を次世代へつなぐ里山づくり」(146件)とし、次いで「笑顔を生み出す地域づくり」(93件)、「清流の恩恵を次世代へつなぐ水辺環境づくり」(92件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	不明	無回答
笑顔を生み出す地域づくり	12	58	310	63	48	93	0	19
美しく住みよい環境づくり	16	49	349	60	51	53	0	25
環境にやさしい暮らしを育むまちづくり	38	112	315	53	22	41	0	22
森林の恩恵を次世代へつなぐ里山づくり	13	32	258	72	60	146	0	22
暮らしを支える交通環境づくり	22	38	249	124	109	39	0	22
地域性のある憩いの場づくり	13	54	286	83	61	81	0	25
清流の恩恵を次世代へつなぐ水辺環境づくり	19	47	304	73	48	92	0	20
生活環境を向上させるまちづくり	50	98	302	33	25	77	0	18
火災や災害に強い地域力のあるまちづくり	37	84	309	62	39	57	0	15
交通事故や犯罪のない安心・安全づくり	21	59	361	65	39	42	0	16



<重要度>

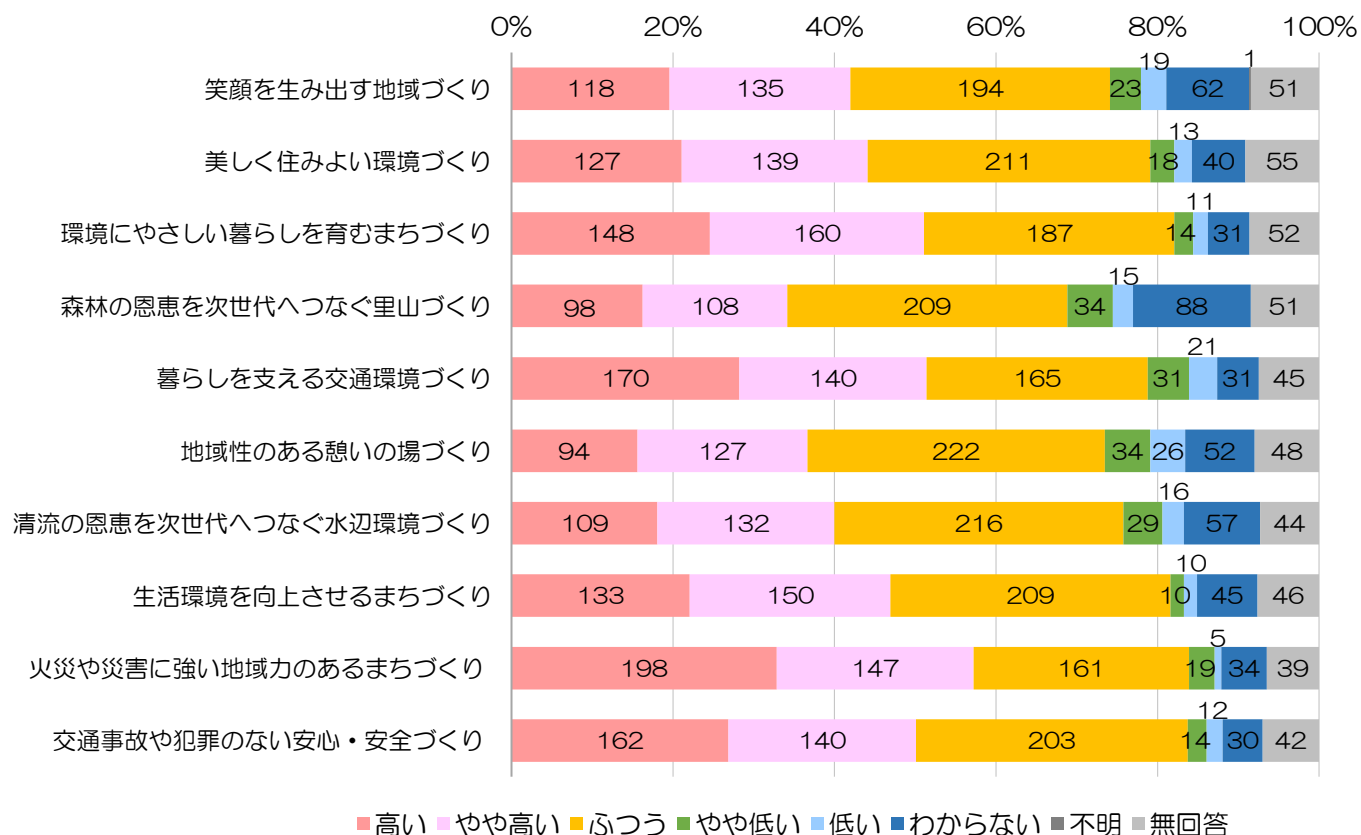
☆重要度は、すべての内容で『高い』～『やや高い』が、多くなっています。

☆『高い』が最も多いのは、「火災や災害に強い地域力のあるまちづくり」(198件)とし、次いで「暮らしを支える交通環境づくり」(170件)、「交通事故や犯罪のない安心・安全づくり」(162件)の順となっています。

☆『やや高い』が最も多いのは、「環境にやさしい暮らしを育むまちづくり」(160件)とし、次いで「生活環境を向上させるまちづくり」(150件)、「火災や災害に強い地域力のあるまちづくり」(147件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	わからない	不明	無回答
笑顔を生み出す地域づくり	118	135	194	23	19	62	1	51
美しく住みよい環境づくり	127	139	211	18	13	40	0	55
環境にやさしい暮らしを育むまちづくり	148	160	187	14	11	31	0	52
森林の恩恵を次世代へつなぐ里山づくり	98	108	209	34	15	88	0	51
暮らしを支える交通環境づくり	170	140	165	31	21	31	0	45
地域性のある憩いの場づくり	94	127	222	34	26	52	0	48
清流の恩恵を次世代へつなぐ水辺環境づくり	109	132	216	29	16	57	0	44
生活環境を向上させるまちづくり	133	150	209	10	10	45	0	46
火災や災害に強い地域力のあるまちづくり	198	147	161	19	5	34	0	39
交通事故や犯罪のない安心・安全づくり	162	140	203	14	12	30	0	42



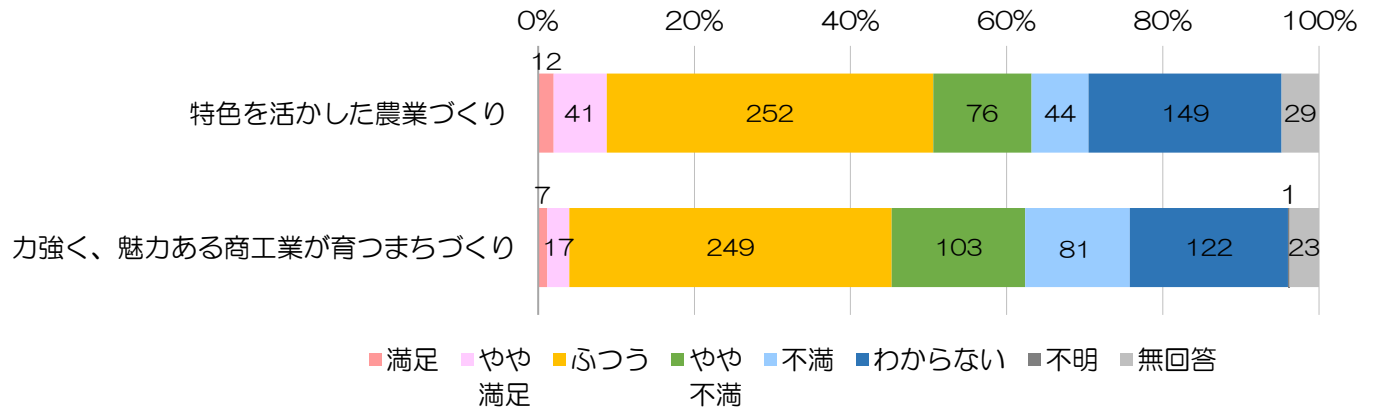
第2章 安心して働ける環境をつくり地域の良さを活かした産業を育てる

<満足度>

☆満足度は、「特色を活かした農業づくり」、「力強く、魅力ある商工業が育つまちづくり」共に、『ふつう』(252件、249件)が最も多く、次いで『わからない』(149件、122件)、『やや不満』(76件、103件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	不明	無回答
特色を活かした農業づくり	12	41	252	76	44	149	0	29
力強く、魅力ある商工業が育つまちづくり	7	17	249	103	81	122	1	23

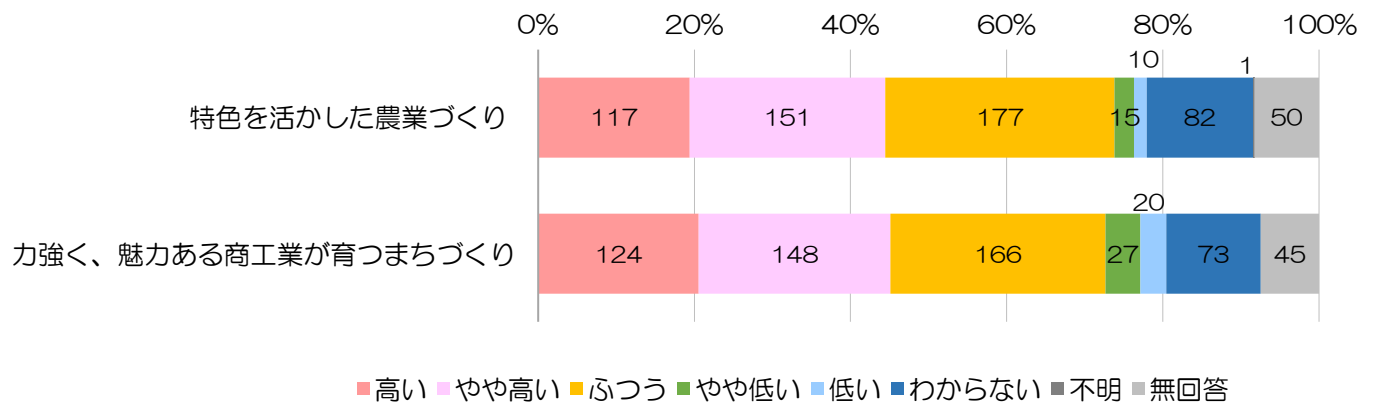


<重要度>

☆重要度は、「特色を活かした農業づくり」、「力強く、魅力ある商工業が育つまちづくり」共に、『ふつう』(177件、166件)が最も多く、次いで『やや高い』(151件、148件)、『高い』(117件、124件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	わからない	不明	無回答
特色を活かした農業づくり	117	151	177	15	10	82	1	50
力強く、魅力ある商工業が育つまちづくり	124	148	166	27	20	73	0	45



第3章 自然豊かなふるさとでいきいきと暮らせる

<満足度>

☆満足度は、すべての内容で『ふつう』が最も多くなっています。

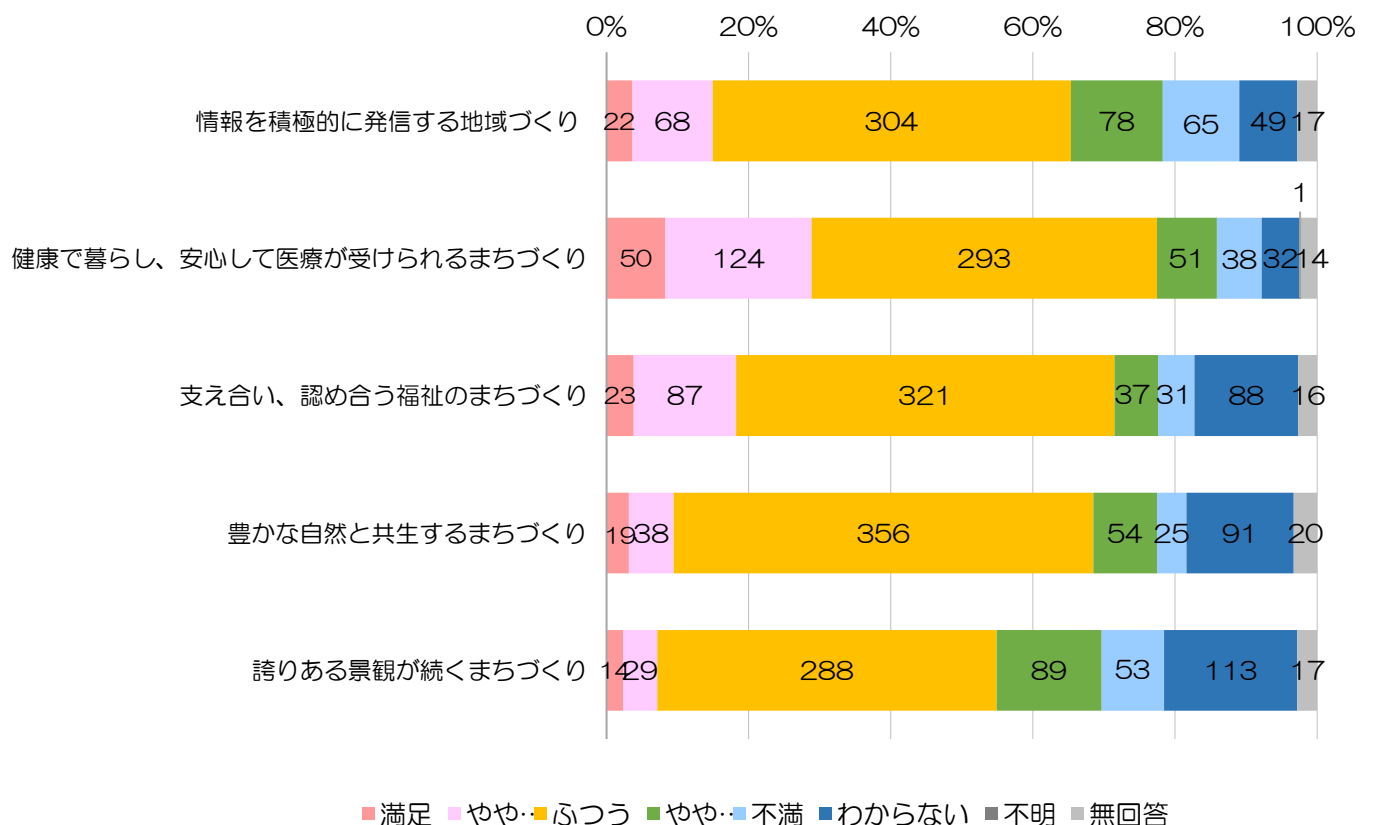
☆『満足』が最も多いのは、「健康で暮らし、安心して医療が受けられるまちづくり」(50件)とし、次いで「支え合い、認め合う福祉のまちづくり」(23件)、「情報を積極的に発信する地域づくり」(22件)の順となっています。

☆『不満』が最も多いのは、「情報を積極的に発信する地域づくり」(65件)とし、次いで「誇りある景観が続くまちづくり」(53件)、「健康で暮らし、安心して医療が受けられるまちづくり」(38件)の順となっています。

☆『わからない』が最も多いのは、「誇りある景観が続くまちづくり」(113件)とし、次いで「豊かな自然と共生するまちづくり」(91件)、「支え合い、認め合う福祉のまちづくり」(88件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	不明	無回答
情報を積極的に発信する地域づくり	22	68	304	78	65	49	0	17
健康で暮らし、安心して医療が受けられるまちづくり	50	124	293	51	38	32	1	14
支え合い、認め合う福祉のまちづくり	23	87	321	37	31	88	0	16
豊かな自然と共生するまちづくり	19	38	356	54	25	91	0	20
誇りある景観が続くまちづくり	14	29	288	89	53	113	0	17



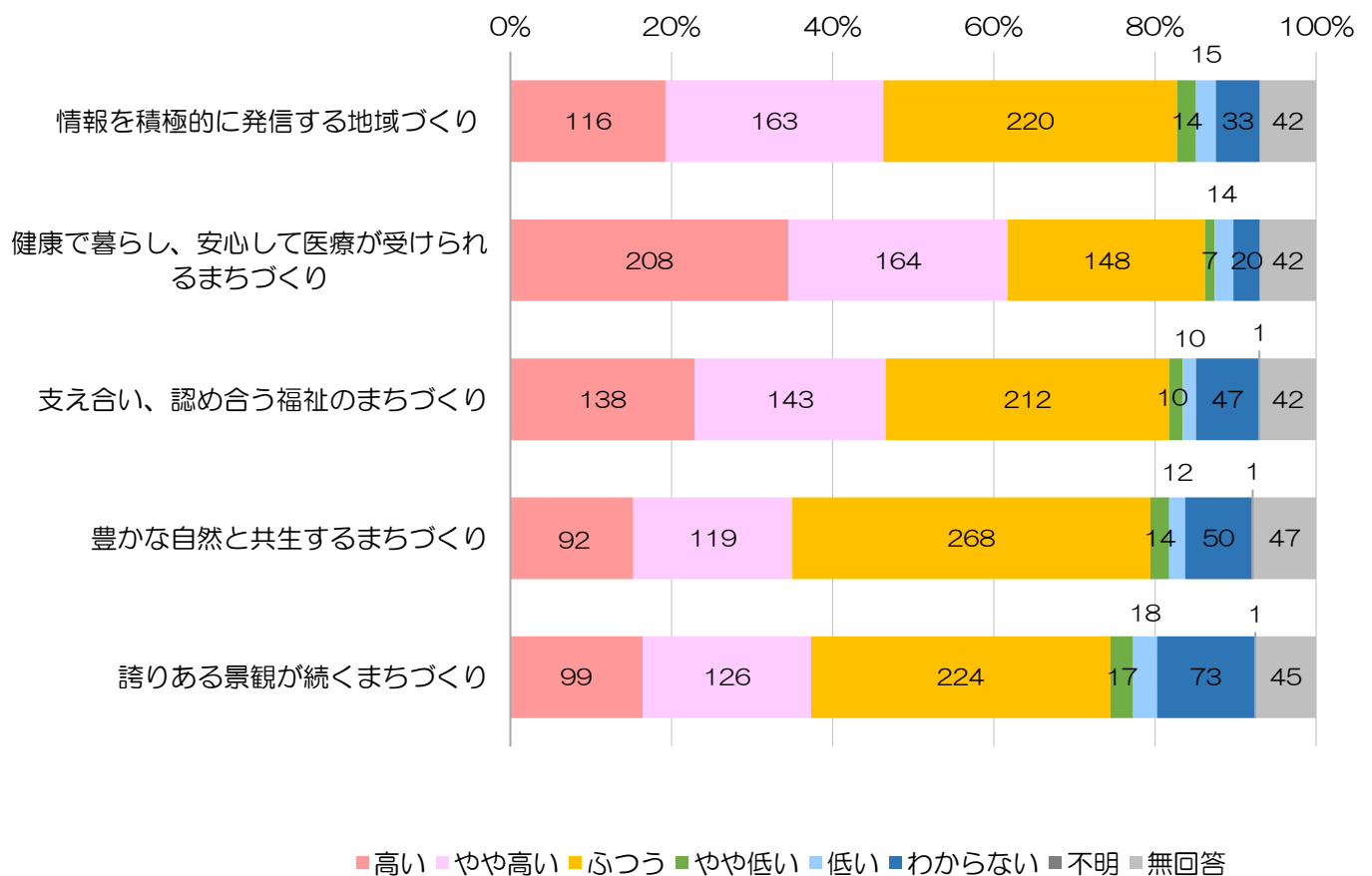
<重要度>

☆『高い』が最も多いのは、「健康で暮らし、安心して医療が受けられるまちづくり」(208件)とし、次いで「支え合い、認め合う福祉のまちづくり」(138件)、「情報を積極的に発信する地域づくり」(116件)の順となっています。

☆『やや高い』が最も多いのは、「健康で暮らし、安心して医療が受けられるまちづくり」(164件)とし、次いで「情報を積極的に発信する地域づくり」(163件)、「支え合い、認め合う福祉のまちづくり」(143件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	わからない	不明	無回答
情報を積極的に発信する地域づくり	116	163	220	14	15	33	0	42
健康で暮らし、安心して医療が受けられるまちづくり	208	164	148	7	14	20	0	42
支え合い、認め合う福祉のまちづくり	138	143	212	10	10	47	1	42
豊かな自然と共生するまちづくり	92	119	268	14	12	50	1	47
誇りある景観が続くまちづくり	99	126	224	17	18	73	1	45



第4章 人と人が顔を合わせ 広くつながる

<満足度>

☆満足度は、すべての内容で『ふつう』が最も多くなっています。

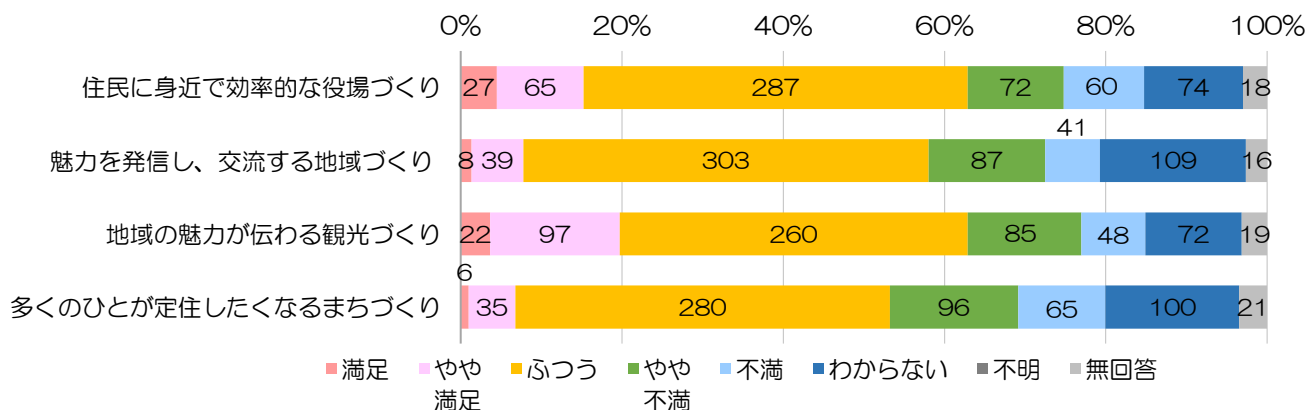
☆『満足』が最も多いのは、「住民に身近で効率的な役場づくり」(27件)とし、次いで「地域の魅力が伝わる観光づくり」(22件)となっています。

☆『不満』が最も多いのは、「多くのひとが定住したくなるまちづくり」(65件)とし、「住民に身近で効率的な役場づくり」(60件)、「地域の魅力が伝わる観光づくり」(48件)の順となっています。

☆『わからない』が最も多いのは、「魅力を発信し、交流する地域づくり」(109件)とし、「多くのひとが定住したくなるまちづくり」(100件)、「住民に身近で効率的な役場づくり」(74件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	不明	無回答
住民に身近で効率的な役場づくり	27	65	287	72	60	74	0	18
魅力を発信し、交流する地域づくり	8	39	303	87	41	109	0	16
地域の魅力が伝わる観光づくり	22	97	260	85	48	72	0	19
多くのひとが定住したくなるまちづくり	6	35	280	96	65	100	0	21



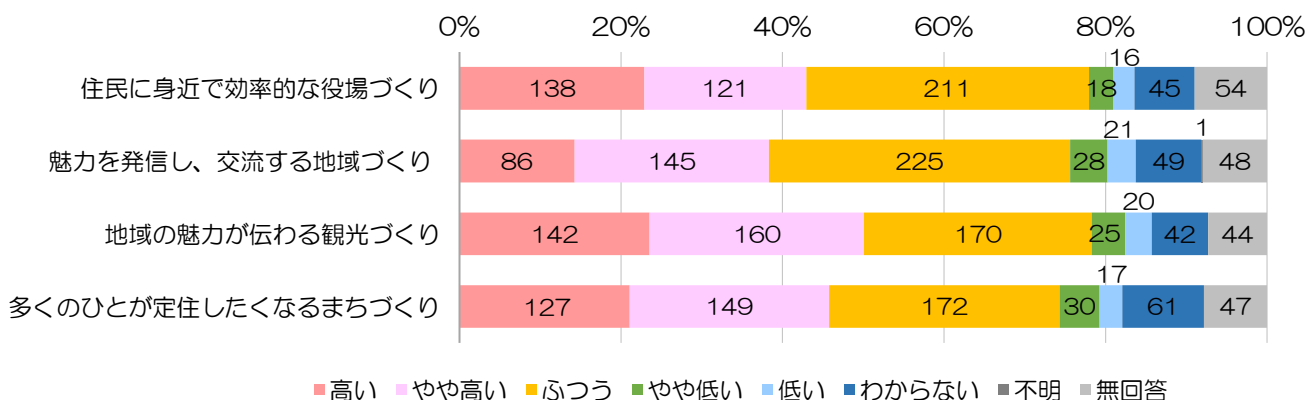
<重要度>

☆『高い』が最も多いのは、「地域の魅力が伝わる観光づくり」(142件)とし、次いで「住民に身近で効率的な役場づくり」(138件)、「多くのひとが定住したくなるまちづくり」(127件)の順となっています。

☆『やや高い』が最も多いのは、「地域の魅力が伝わる観光づくり」(160件)とし、次いで「多くのひとが定住したくなるまちづくり」(149件)、「魅力を発信し、交流する地域づくり」(145件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	わからない	不明	無回答
住民に身近で効率的な役場づくり	138	121	211	18	16	45	0	54
魅力を発信し、交流する地域づくり	86	145	225	28	21	49	1	48
地域の魅力が伝わる観光づくり	142	160	170	25	20	42	0	44
多くのひとが定住したくなるまちづくり	127	149	172	30	17	61	0	47



第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

<満足度>

☆満足度は、すべての内容で『ふつう』が最も多くなっています。

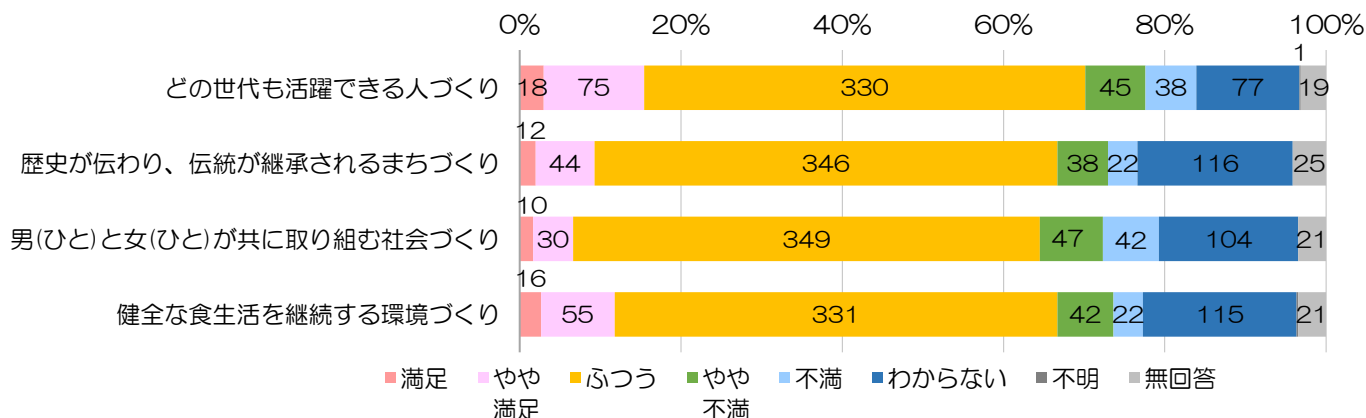
☆『満足』が最も多いのは、「どの世代も活躍できる人づくり」(18件)とし、次いで「健全な食生活を継続する環境づくり」(16件)、「歴史が伝わり、伝統が継承されるまちづくり」(12件)の順となっています。

☆『不満』が最も多いのは、「男(ひと)と女(ひと)が共に取り組む社会づくり」(42件)とし、次いで「どの世代も活躍できる人づくり」(38件)となっています。

☆『わからない』が最も多いのは、「歴史が伝わり、伝統が継承されるまちづくり」(116件)とし、次いで「健全な食生活を継続する環境づくり」(115件)、「男(ひと)と女(ひと)が共に取り組む社会づくり」(104件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	不明	無回答
どの世代も活躍できる人づくり	18	75	330	45	38	77	1	19
歴史が伝わり、伝統が継承されるまちづくり	12	44	346	38	22	116	0	25
男(ひと)と女(ひと)が共に取り組む社会づくり	10	30	349	47	42	104	0	21
健全な食生活を継続する環境づくり	16	55	331	42	22	115	1	21



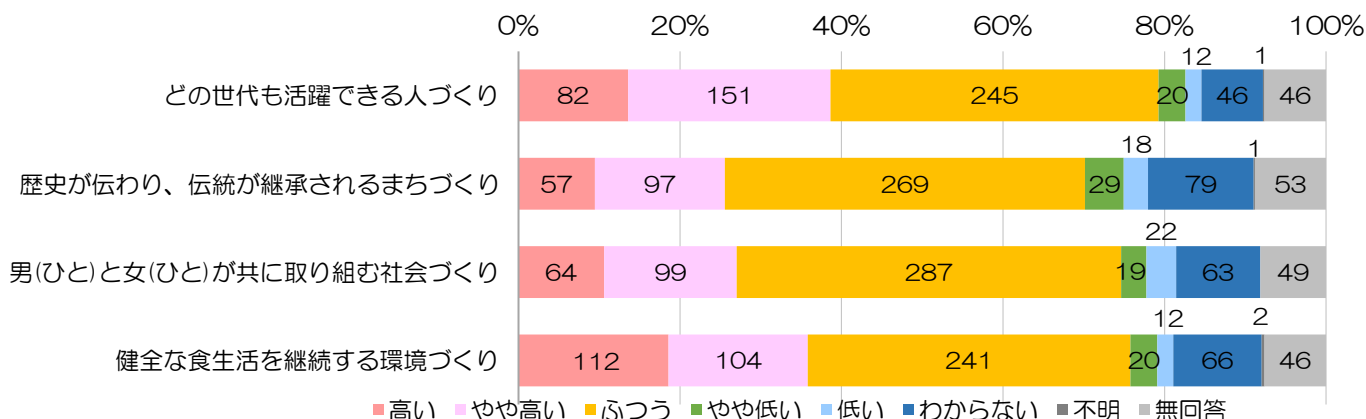
<重要度>

☆『高い』が最も多いのは、「健全な食生活を継続する環境づくり」(112件)とし、次いで「どの世代も活躍できる人づくり」(82件)、「男(ひと)と女(ひと)が共に取り組む社会づくり」(64件)の順となっています。

☆『やや高い』が最も多いのは、「どの世代も活躍できる人づくり」(151件)とし、次いで「健全な食生活を継続する環境づくり」(104件)、「男(ひと)と女(ひと)が共に取り組む社会づくり」(99件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	わからない	不明	無回答
どの世代も活躍できる人づくり	82	151	245	20	12	46	1	46
歴史が伝わり、伝統が継承されるまちづくり	57	97	269	29	18	79	1	53
男(ひと)と女(ひと)が共に取り組む社会づくり	64	99	287	19	22	63	0	49
健全な食生活を継続する環境づくり	112	104	241	20	12	66	2	46



第6章 みんなで支え合い 子どもたちを育てていく

<満足度>

☆満足度は、すべての内容で『ふつう』が最も多くなっています。

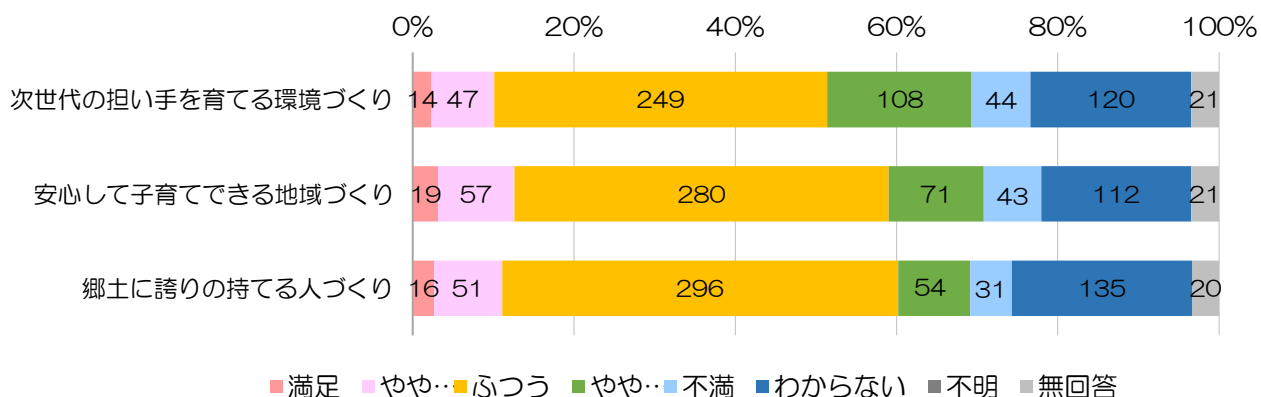
☆『満足』が最も多いのは、「安心して子育てできる地域づくり」(19件)とし、次いで「郷土に誇りの持てる人づくり」(16件)、「次世代の担い手を育てる環境づくり」(14件)の順となっています。

☆『不満』が最も多いのは、「次世代の担い手を育てる環境づくり」(44件)とし、次いで「安心して子育てできる地域づくり」(43件)、「郷土に誇りの持てる人づくり」(31件)となっています。

☆『わからない』が最も多いのは、「郷土に誇りの持てる人づくり」(135件)とし、次いで「次世代の担い手を育てる環境づくり」(120件)、「安心して子育てできる地域づくり」(112件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	不明	無回答
次世代の担い手を育てる環境づくり	14	47	249	108	44	120	0	21
安心して子育てできる地域づくり	19	57	280	71	43	112	0	21
郷土に誇りの持てる人づくり	16	51	296	54	31	135	0	20



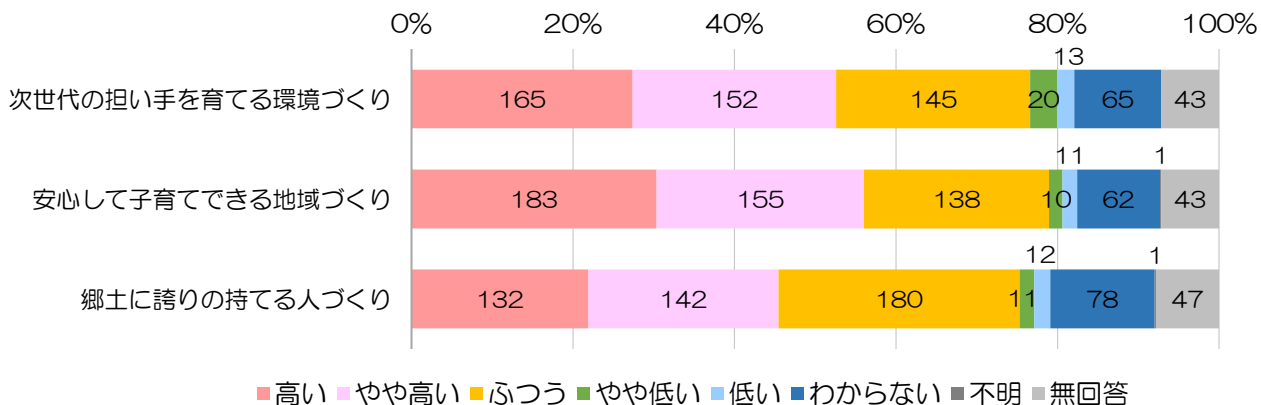
<重要度>

☆『高い』が最も多いのは、「安心して子育てできる地域づくり」(183件)とし、次いで「次世代の担い手を育てる環境づくり」(165件)、「郷土に誇りの持てる人づくり」(132件)の順となっています。

☆『やや高い』が最も多いのは、「安心して子育てできる地域づくり」(152件)とし、次いで「次世代の担い手を育てる環境づくり」(155件)、「郷土に誇りの持てる人づくり」(142件)の順となっています。

(n=603件)

内 容	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	わからない	不明	無回答
次世代の担い手を育てる環境づくり	165	152	145	20	13	65	0	43
安心して子育てできる地域づくり	183	155	138	10	11	62	1	43
郷土に誇りの持てる人づくり	132	142	180	11	12	78	1	47



5. 松川町の人口について

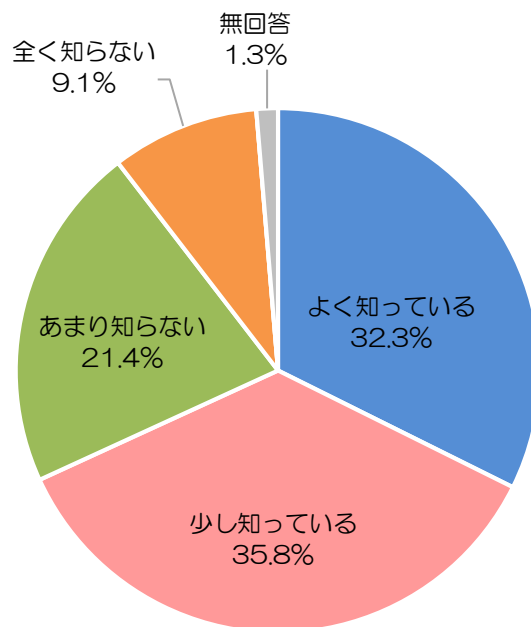
①～②の項目ごとに、該当する選択欄へ○を付けてください。

① 松川町では、年々人口が減少していることを知っていますか。(1つ選択してください。)

☆『少し知っている』(35.8%)と最も多く、次いで『よく知っている』(32.3%)、『あまり知らない』(21.4%)の順となっています。

(n=603件)

選択内容	件数	割合(%)
よく知っている	195	32.3%
少し知っている	216	35.8%
あまり知らない	129	21.4%
全く知らない	55	9.1%
不明	0	0.0%
無回答	8	1.3%
合計	603	99.9%

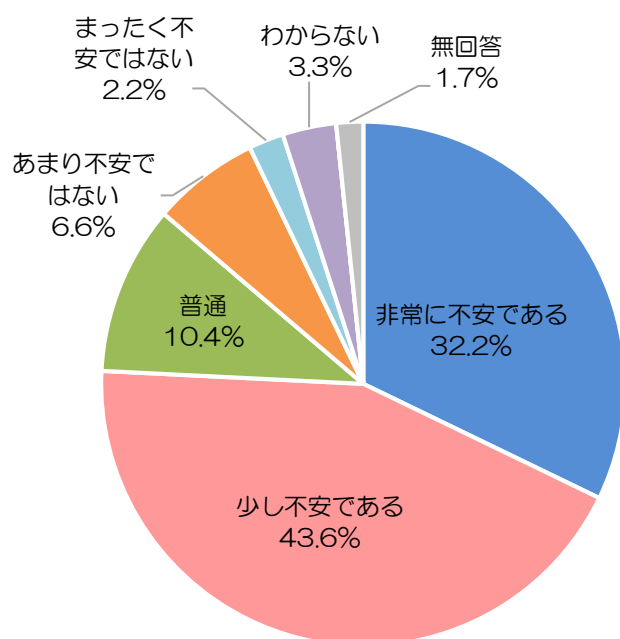


② 松川町の人口減少が進むことについて、どのように感じますか。(1つ選択してください。)

☆人口減少が進むことについては、『少し不安である』(43.6%)が最も多く、次いで『非常に不安である』(32.2%)、『普通』(10.4%)の順となっています。

(n=603件)

選択内容	件数	割合(%)
非常に不安である	194	32.2%
少し不安である	263	43.6%
普通	63	10.4%
あまり不安ではない	40	6.6%
まったく不安ではない	13	2.2%
わからない	20	3.3%
不明	0	0.0%
無回答	10	1.7%
合計	603	100.0%

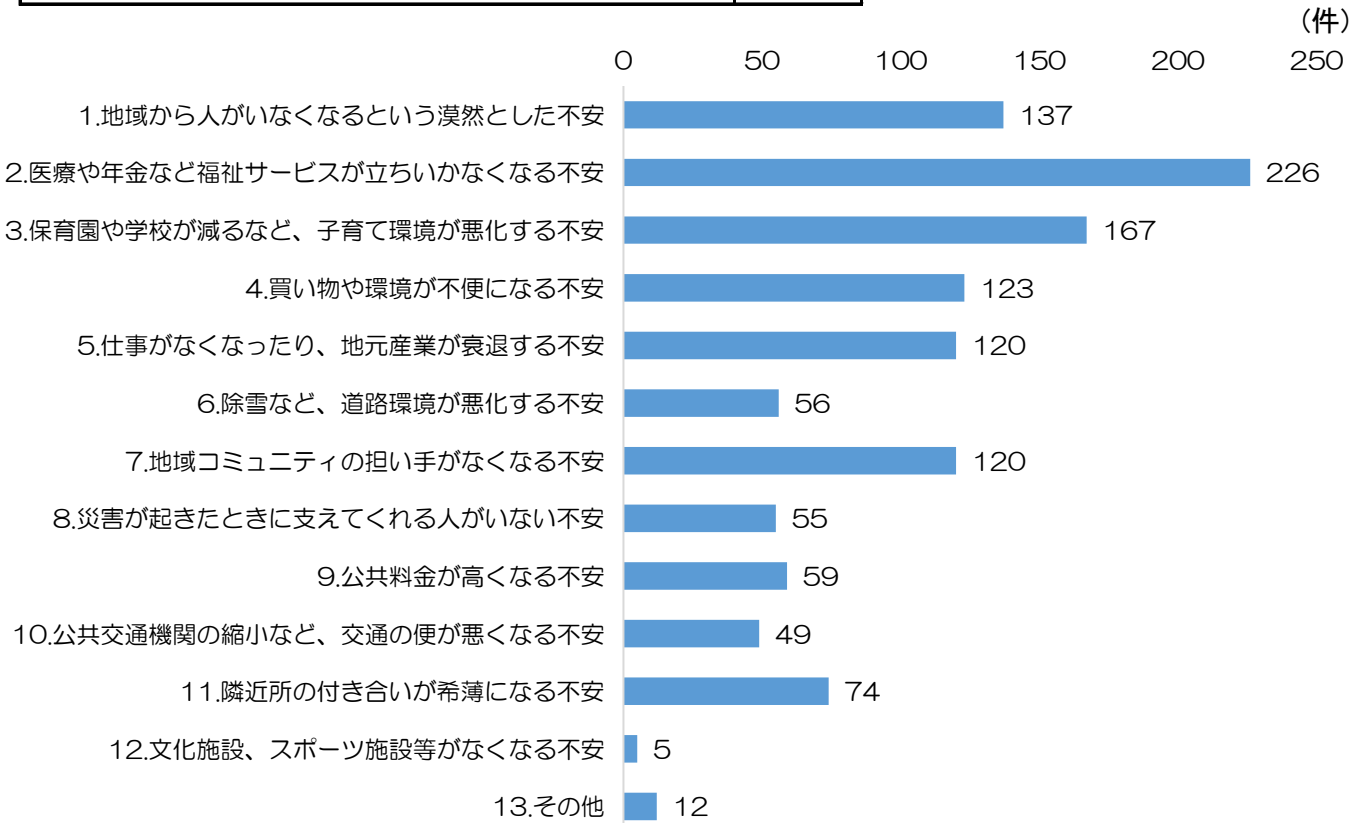


③ ②で1,2に○をつけた方に伺います。具体的にどのような不安がありますか。(3つ以内で選択してください。)

☆『2.医療や年金など福祉サービスが立ちいかなくなる不安』(226件)が最も多く、次いで『3.保育園や学校が減るなど、子育て環境が悪化する不安』(167件)、『1.地域から人がいなくなるという漠然とした不安』(137件)の順となっています。

(n=1,203件)

選択内容	件数
1.地域から人がいなくなるという漠然とした不安	137
2.医療や年金など福祉サービスが立ちいかなくなる不安	226
3.保育園や学校が減るなど、子育て環境が悪化する不安	167
4.買い物や環境が不便になる不安	123
5.仕事なくなったり、地元産業が衰退する不安	120
6.除雪など、道路環境が悪化する不安	56
7.地域コミュニティの担い手がなくなる不安	120
8.災害が起きたときに支えてくれる人がいない不安	55
9.公共料金が高くなる不安	59
10.公共交通機関の縮小など、交通の便が悪くなる不安	49
11.隣近所の付き合いが希薄になる不安	74
12.文化施設、スポーツ施設等がなくなる不安	5
13.その他	12
合計	1,203



<その他の内容>

- ・町の存続
- ・空き家が増える
- ・地域の活気がなくなる
- ・老人の一人暮らしなど
- ・住宅地の開発を積極的に促進してほしい
- ・人が離れる原因は何か。住みやすい町のモットーが生かされてない事になる
- ・美わしき松川町が荒野に。地場産の衰退は目に余る思い
- ・若者への負担が大きくなってきている
- ・様々な事業や活動が多すぎる。若手や労働者への負担増。ムダな事業の削減、撤廃の推進・検討・計画されているのか？
- ・インパクトが欲しい。例えば、アピタ、カインズ etc
- ・高齢者が増え税収が減りサービスができなくなる

第5次松川町総合計画[改訂版]策定に向けた

町民アンケートの結果について

町民アンケートの概要

1. 調査の内容

- (1) 第5次総合計画の施策大綱別 重要度と満足度調査
- (2) 人口減少についての関心度や課題等の調査

2. 調査方法

- ①調査対象：町内に居住する20代～79歳の町民
- ②調査地域：全域
- ③調査方法：郵送配布、郵送回答及び電子回答
- ④抽出方法：年齢、地域別に比例按分し、無作為抽出
- ⑤調査期間：平成31年2月15日(金) ～ 平成31年3月8日(金)

3. 回収結果

標本数：2,000通
総回収数：603通
回収率：30.2%

4. 集計方法

- ・集計結果はすべて、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで標記
(そのため、合計が100.0%にならない場合がある)
- ・図表の「n」は回答総数または有効回答数
- ・図表中の「不明・無記入」は、回答のないもの又は回答の判別が困難なもの

(1) 第5次松川町総合計画の施策大綱別
重要度・満足度調査結果

重要度と満足度の上位

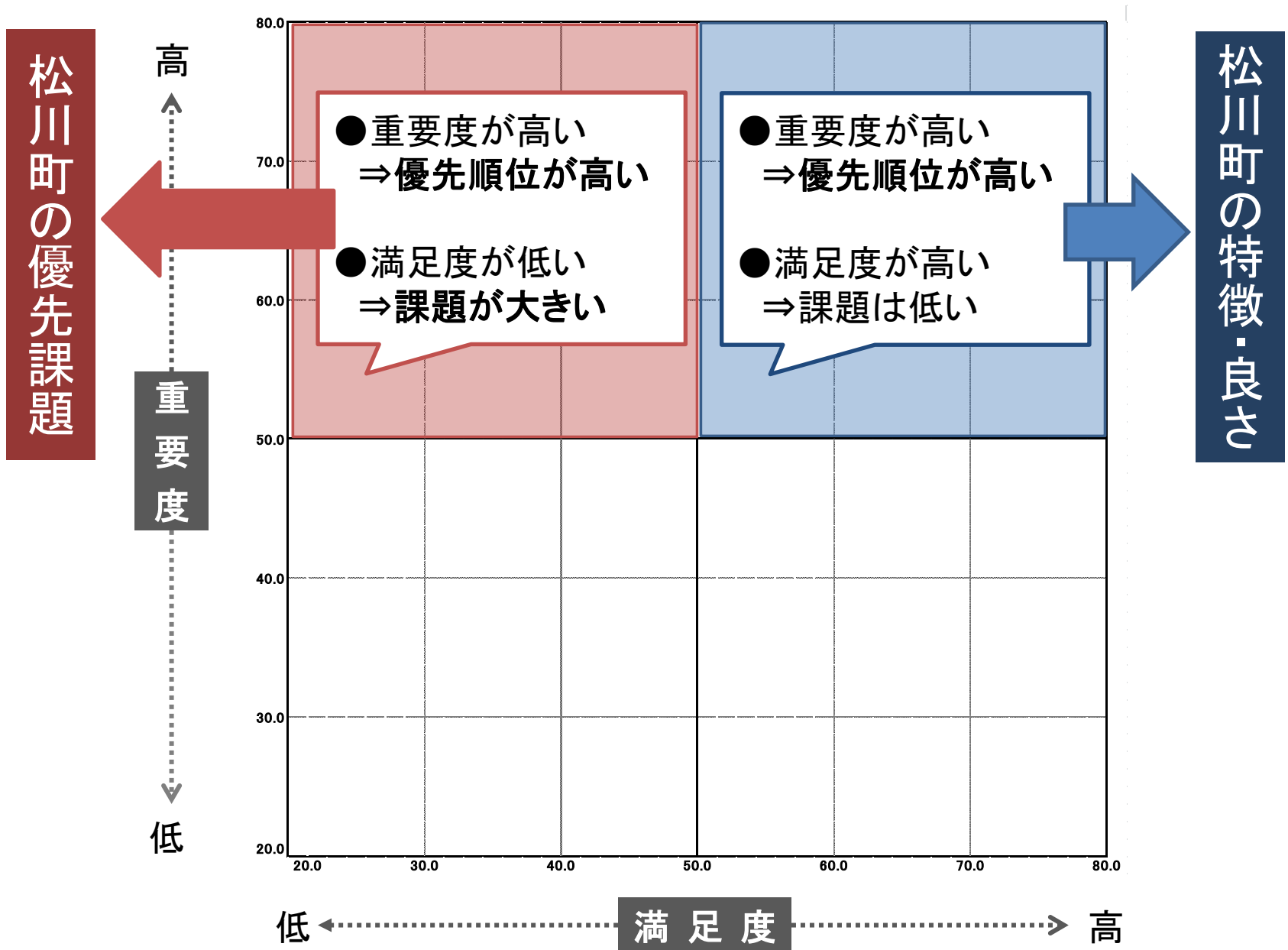
重要度 上位

- 1 位 健康づくり・国民健康保険・医療・救急
- 2 位 子育て支援
- 3 位 消防・防災
- 4 位 次世代担い手育成
- 5 位 循環型社会・ごみ処理

満足度 上位

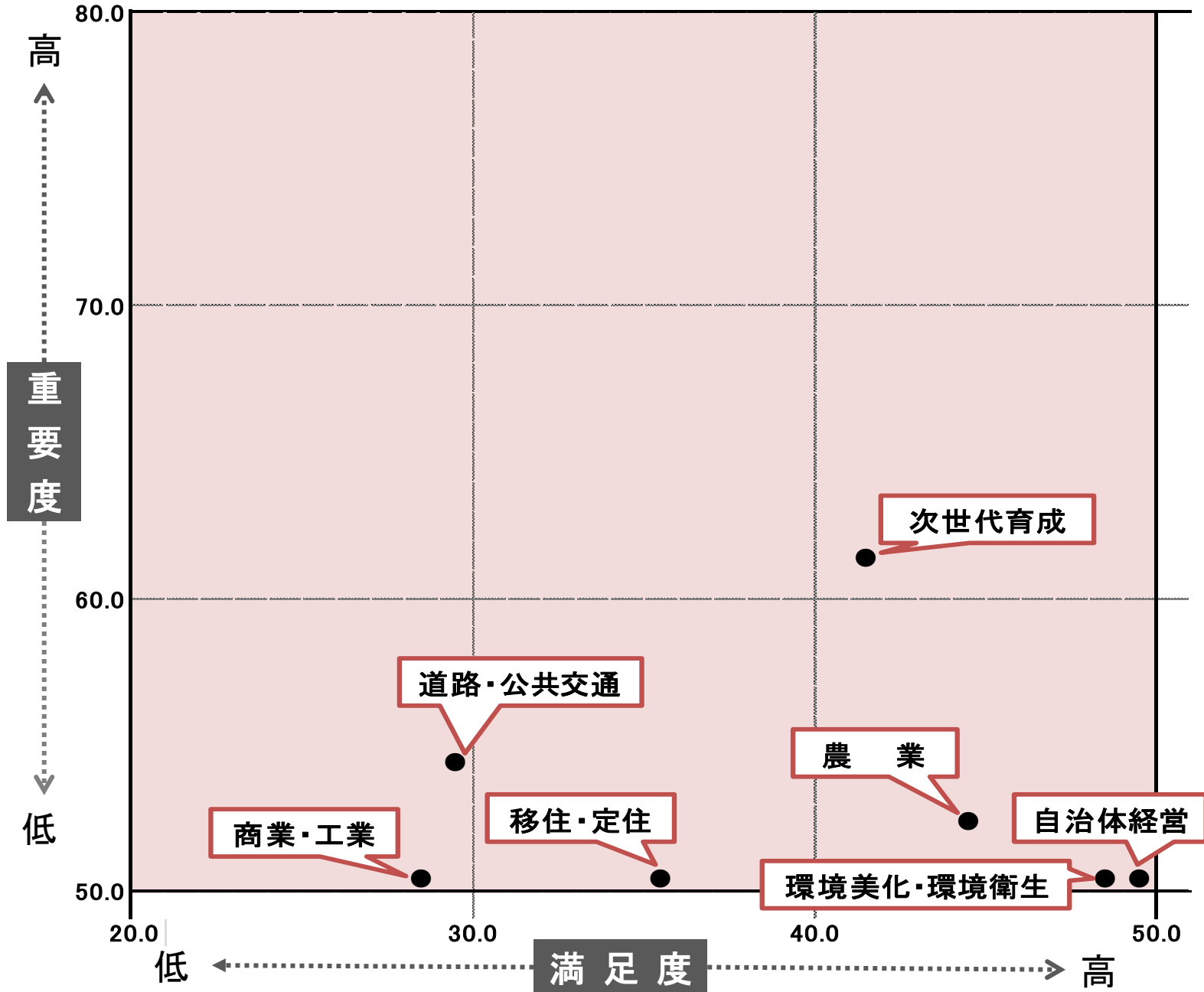
- 1 位 上水道・下水道
- 2 位 循環型社会・ごみ処理
- 3 位 健康づくり・国民健康保険・医療・救急
- 4 位 地域福祉・高齢者福祉・障がい者福祉
- 5 位 消防・防災

アンケート結果の考え方

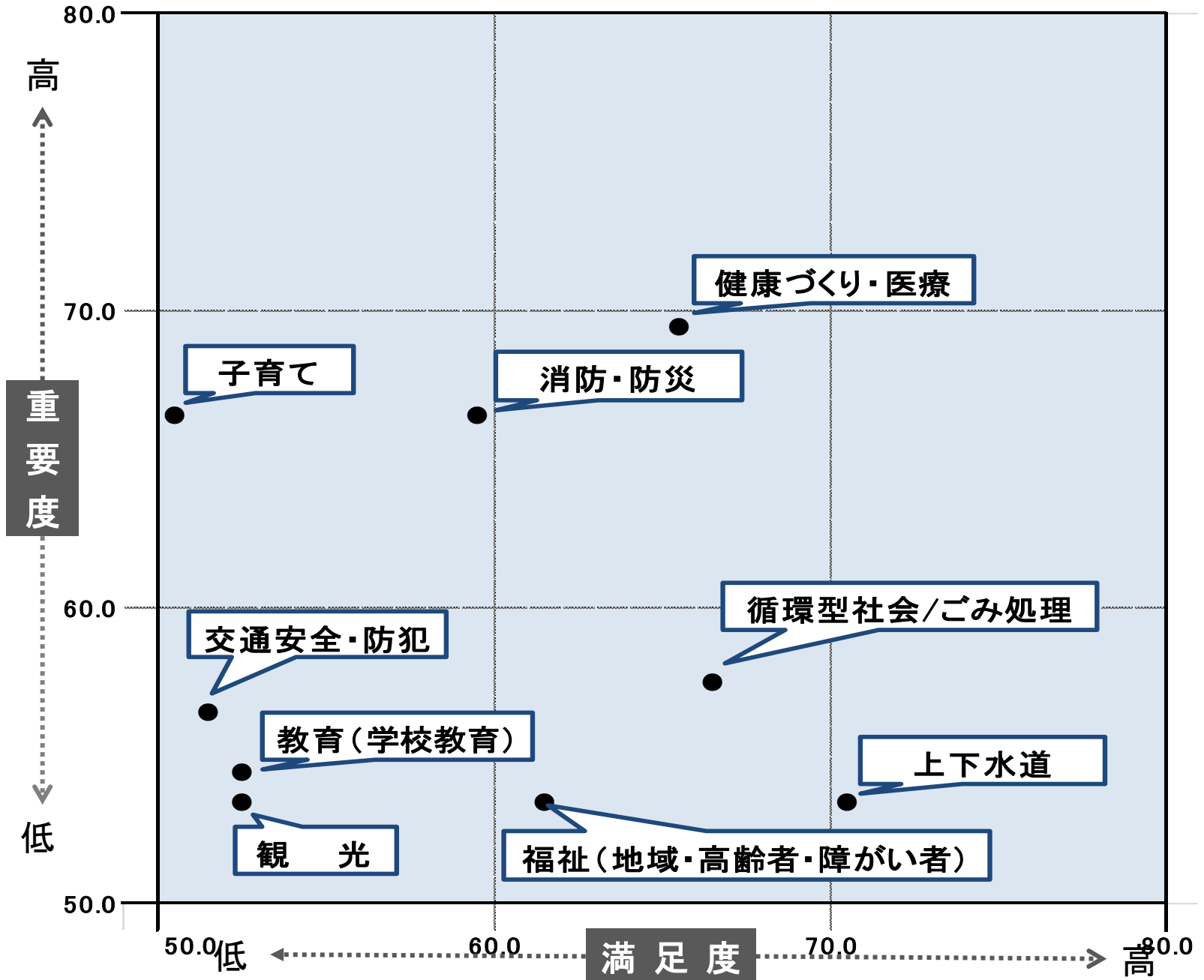


松川町の優先課題

重要度…高 満足度…低

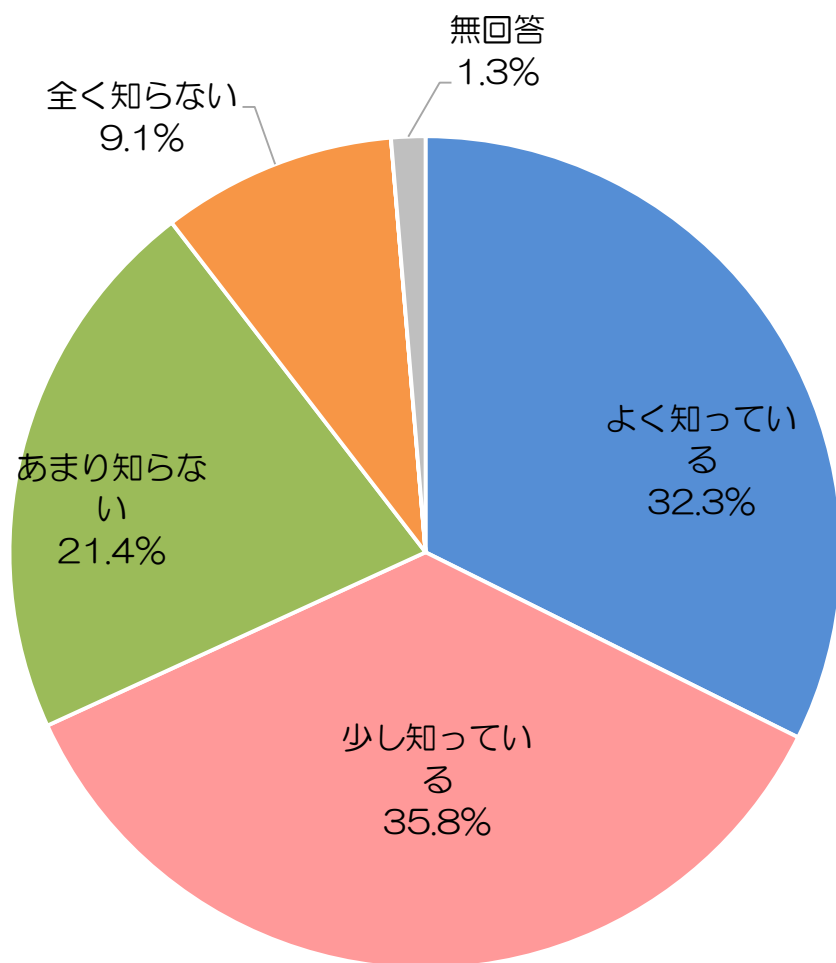


松川町の特徴・良さ(資源) 重要度・・・高 満足度・・・高

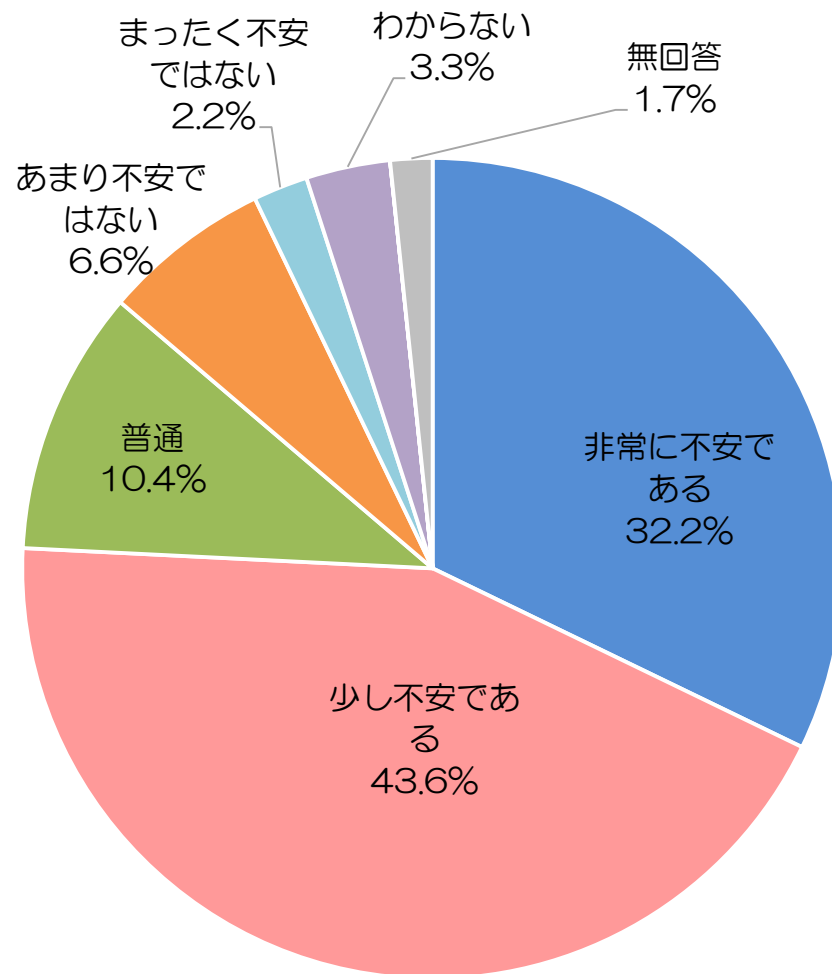


(2) 人口減少についての
関心度や課題等の調査結果

松川町では、年々人口が減少していることを知っていますか。

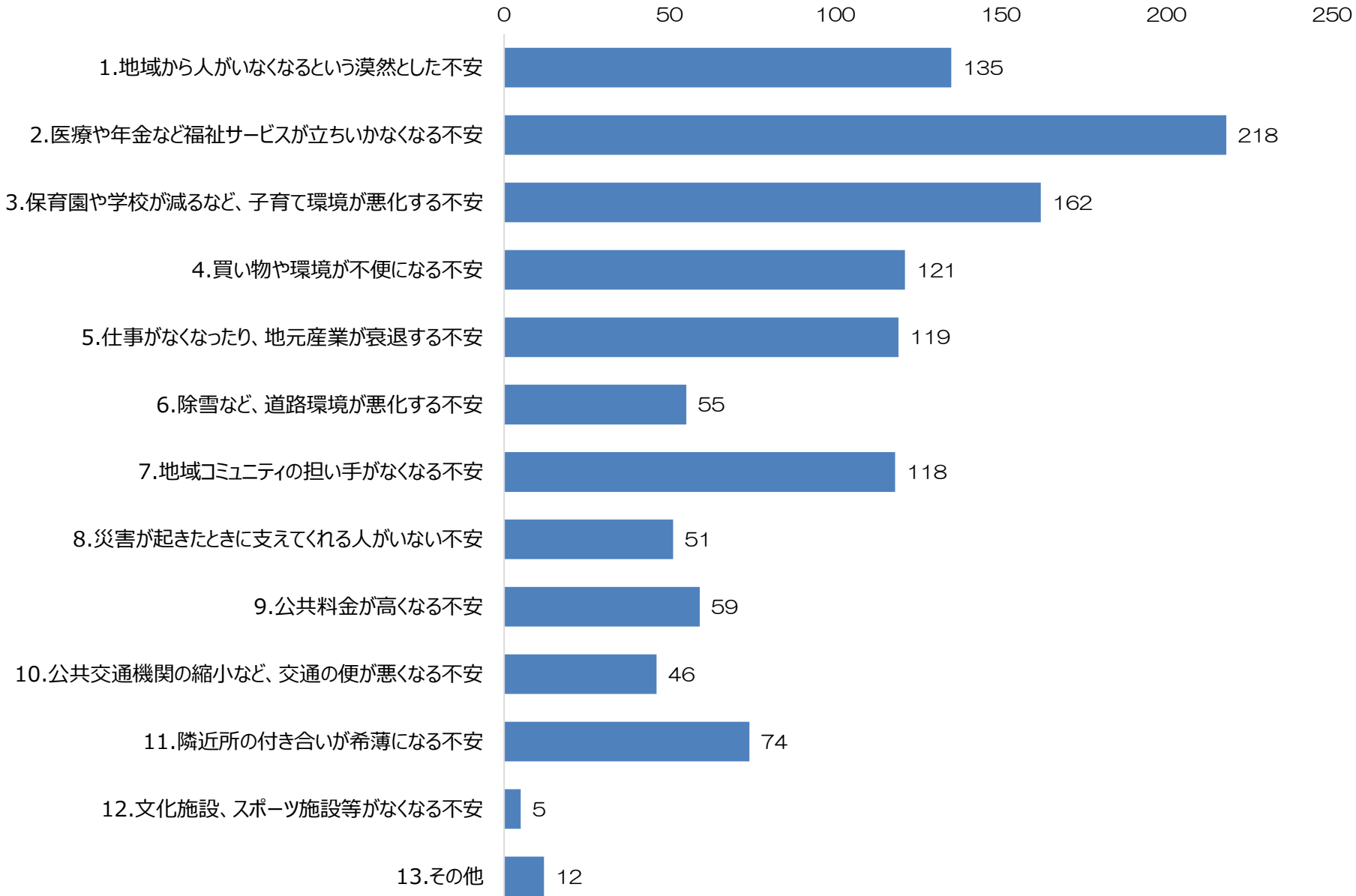


松川町の人口減少が進むことについて、どのように感じますか。



人口減少に対する具体的な不安

(件)



第5次総合計画[改訂版]への視点

今回のアンケート結果を、第5次総合計画[改訂版]の基本計画の中で位置付ける「町の基本方針」や「重点事業」を考えるための参考資料とする。

(1)重要度と満足度の調査から

①重要度が高く、満足度の低いもの

町として優先的に取り組む事業(課題)の参考とする

☞次世代育成、道路・公共交通、農業、自治体経営、環境美化・環境衛生
移住・定住、商業・工業

②重要度が高く、満足度も高いもの

松川町の特徴・良さ・資源として、さらに伸ばしていく事業の参考とする

☞健康づくり・医療、消防・防災、子育て、循環型社会・ゴミ処理、交通安全・防犯、
教育、上下水道、観光、福祉(地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉)

(2)人口減少についての調査から

①人口減少に不安(非常に不安、少し不安)を感じる住民が76%と多く、急激な減少の抑制
に対する対策は引き続き実施する必要がある。

②一方で、日本全体で相対的に人口減少が進む状況も鑑み、これからも減少する可能性
も十分に踏まえた地域づくりの施策も講じる必要がある。

具体的には、地域づくりに関わる人を増やすという視点も持っていく必要がある。

第5次松川町総合計画[改訂版]策定スケジュール

項目	平成30(2018)年度						令和元(2019)年度												
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
アンケート			内容確認 比例配分	文案 決定	配布・回収	集計													
ヒアリング (庁内・個人・団体)		職員ヒア		団体・個人	中学生ヒア			トップインタ ビュー			団体・個人								
議会			協議							報告								議決	
総合計画審議会								委員決定・委嘱			諮問		骨子 審議	答申					
策定委員会	事前学習会 (問の立て方、 課題把握の仕方)			各課ヒアリング 各課ごと具体的課題抽出 (情報共有)				行政評価	課長会議	行政評価 シート確認	課題別 横断会議	基本計画作成 (骨子検討・計画案作成)							
地域づくり会議				委員決定・ 依頼	人口減少課題 等現状把握					町の主要 課題検討	総合政策検討	基本計画(案) 検討							
若手職員会議(仮称)	事前学習会 (問の立て方、 課題把握の仕方)	資源を価値に 高める方法	町の魅力の 捉え方	資源発掘のための フィールドワーク				フィールドワー クの共有		町の魅力の共有と発信									
総合計画	○基本的方向性の決定			○各課ごとの課題ヒア				○基本計画の素案・原案作成 (構想・計画)						印刷・製本					
個別計画		個別計画 関係者 打合せ					委員決定・ 委嘱	諮問	審議会			答申							
							個別計画 関係者 打合せ	○個別計画素案・原案作成											
その他							方向性の確認 前計画の全体評価						パブリック コメント	報告書					